**建筑建设工程工程工程工程工程** 

帮于 活 年

**垖訂合聲簡字譜序** 

言文一 萬人明效大驗彰彰可據吾南省不可不急起直追以期 推於其原定五十音母加六字為五十六母於其原定十 無幾略加增改卽能相通不揣固陋與二三同志考訂商 報陸續推廣於各州縣今已有塾數十處識此字者已數 氏於前數年撰官話合聲字母設塾於都城直省並出書 企及也顧其書專用京音南方有不盡相同之處然所差 喉音加三字為十五韻於其點發四聲加一入聲之號 一致為教育普及之大原此寰宇之通理也甯河王

一种齋所學

則甯屬各府州縣及皖屬各處語音相近之處皆可通行

一等了字準節戶背景

光緒三十一年歳次乙巳秋八月桐鄕券乃宣玉 於金陵寓齋 因先將甯屬等處通行之母韻列為此譜以備學堂之 通行矣今經兩江學務處陳諸督帥令於甯省開設學 日當續 再加七母三韻一 編蘇浙通用之譜以冀推廣於蘇屬及吾浙 井吉で産り三百月 獨音之號則蘇屬及斯魯等處皆

瑠訂合聲簡字譜例言

原本五十音母為京音而設京音輕齒母之齊齒撮口呼

能不分故於牙音之外別增輕齒音タョアエクス六 與牙音無異故用上サメアサノ六母已足南音則不

母以配之其為五十六母

育元寒刪先覃鹽咸韻之字收音俱相同用 一韻已

原本十二喉音即韻也以韻皆收於喉故名之曰喉音北

足南音則如關與官閒與堅之類收聲俱不同而官與

堅又不同故於一韻外増一ノ韻一多韻又江甯揚州

等處有穿鼻一音其音如蘇州音之吳字復增一 互韻 一門丁台等衛子臂用旨 矩齋所學

兩 層對列而後二字及新增之三字則各獨為

示區別

次列四聲於各韻之下分左上上平左下下平右上上

下去加點為號而於有入聲之3~一フ四韻各增

入聲加敝於右為號

母韻聲之後列合聲 全譜橫列喉音及五十六母喉音

縱

列 十五韻餘縱列十四韻每母又橫列四聲合母韻聲

而成 開 韻 字共三千四百入十字而 同 以示區別が入門合之母の以示區別 而齊齒撮 **がろ位列空方** 撮口則收聲於 口中之音全矣

曾丁子準節其時刑言 **矩齋所學** 

合聲 母皆直喉支微齊魚虞韻此韻之字即用母字加四聲之 字下註 盡合本音其合本音者不再加音卽讀本字之音不合 本音者 號 用韻字加 即成 四聲則有此音之字者註於下無此音之字者闕 後列母韻聲音註此字本假借舊字減筆而成於每 可按所加音切讀之五十六母十五韻逐字皆加音 排即母不拼韻之字首五行即韻不拼母之字也 再 所借本字以便識字者易記惟所借之字不能 字無須拼韻韻皆喉音影喻母此母之字即 加音於其下有字者用字無字者用反切讀 四聲之號卽成一 一月言后屋有与前的司 字無須拼母合聲譜 中

以類推而得也

學此字者先將母韻七十 字及四聲記號認記純熟再

學合聲合聲之法以一母 一韻連呼之緩呼則爲兩音

急呼則成一字學者於合聲譜內任擇幾行讀之讀至

極 窐 熟則他行不必學而自能呼出如是則合成之字可 |而識而亦能自合爲字矣其分日教授次序列於

後

教授次序後錄

聖諭十六條及小兒語數則各註合聲字於旁以示用法 數條於方音之不同讀法之互異用法之變通 / 曾了合等衛子普列自 矩齊所

語言畫 言畫 申 語以有簡筆字為之基也至魯至道難易判然今於官 處語言初未畫 話原譜別增母韻符號以合南音似於語言畫一之道 閱官話各書報自能收事半功倍之效 語音皆能以聲狀出於學官話至為易易是相反而 相反不知此字之長專在肖聲先通此字則無論 明其說俾習者有所依據 相成也俟此字本地語音習熟後卽當教以京音使 必先以文字簡易為始基日本先有假名而各 與文字簡易皆爲中國今日當務之急然欲語 一生言 後設國語科一 **プラス の機能をある である** 旦而通國皆曉東 何

· 於 · 於養子公司

聖諭小兒語旁所註合聲肯以江甯音為主各處方音 是編母韻所註音切及 國書及音韻闡微尤爲典要切當今定其名日簡字亦 日本省筆字名日片假名平假名朝鮮省筆字名日諺文 聲二字出於 聲籣字譜有未當者望當代通人教正之 稱官話字母或稱合聲字母拼音字母叉質言之日省 合聲寫字是編本於原書而增訂之即名之爲增訂合 筆字案字母之稱不能賅括韻與聲合聲即拼音而合 中國此種省筆字亦應定一名稱以便於用原書中或

矩齋所與

《智丁合肆簡子普列言》四

	}.		1		न	雷	H	靈	} <b>-</b>
		İ			可也	站	用惟一處方音於此譜母韻不能皆備方	甯	يميدر
	1	1			117	仮	胜	-	田
<b>.</b>	1					111		處	當依江甯音求之至所列毋韻之用則
† ``. 	ŀ	-		1	•	眈	處	儿	$ \mathcal{X} $
<b>;</b> •						爲	方	甯	窜
						方	音	壓	音
	1			1		=	林	一處凡甯屬各郡邑及皖省語音相近	4
, ; ·							ル	31(	
	}	1			1	<i>77</i> 1	246	到	
i.	Į	1				巡	間		王
!* - · · · · · ·	} ;	1			•	削	母	及	所
7.	į	1.			1	可	韻	皖	列
 		1.			]	不	不	省	H
e Con		1				川	能	諈	韶
r A			Ì			靤	些	李	115
					S	***	烘	10	
Section 1					,	大	佣	但	用
			j			重複但旣爲方音所無即可不用聽其重複	_/J_ (	近	則
1874 .						稷	音	諸	不
	};					以	所	處皆	僅
122 - 7 .	.5 - 5. 7	, r				存	無	酱	囿
grand with the contract	]	· - :			. }	其	削	可可	松
· Vi	· ;-;;-						141	通	*//\`

	十五韻	ナ	<b>以</b>	マチシ	乏水寸日	ナサレイ	七 4 本	く立于	五十六母	增訂合聲簡字譜	日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日
門に過去をして見り	四聲		トオオ	タヨア	ナカヤへ	セジムヒ	上州人			別字譜	CANADA AND THE PROPERTY OF THE PERSON OF THE
<b>拿剪</b> 乙醇				ニアク		ナ土七又	おりろ				
三矩				<b>ユクス</b>		口女	アサン				
矩齋所學			:	:							The state of the s

	土 一一一一一一一	
31	ないでいる	ביב כיב ב
フ	ンし、コープ	フフブスブ
)	いいいい	) - m, - m.
して	七九七七、	プープ・ナイ
L	ン こ、	<b>プリンプル</b>
	11.11	
凡	ルルルル	
7	ソノアス	
3	3333	
7	<b>丛丛丛</b>	

				ζ			-			合聲
省訂	くはハ、いひはいにはいいいいい	ぐばいけけばいばばけれれば	くないにいいいいいいいいいいいいい	人行八十分引引化门行化八八八八	なとつブ	て、し、一、ス	ずいーブ	ストーフ	マンニフ	
一個打合聲簡字譜	はれればいい	なければけい	いいいいいい	ひかんないか		て、し、一、ス よ し な て、 に 、 ル	<b>ずい一ブリーひすっにい</b> れ	スハーフリースコアレンル	<b>マンーフリーとコーレへル</b>	
		しいに口げ	いいい口の	といい口び		よ、、ルノ、ろ、	じてパノブ	レヘルノラ	してルファ	
炬麝斯里	:		•			上、	五	12	2	Sept. Broke Fileson

· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	于打我打打打打打打打打打打打打	れた	于 于打孔升打打打打打孔孔孔机口好	<b>土奶此少奶</b>	好,此,好,以,此,此,此,此,此,此,此,此,此,此,此,此,此,此,此,此,	五方可以	五知此如刘刘却如此此此此如山口	五 五战武山却到到此的此此乱乱却口	くびひける
我	ザ	移	珍						

				커 					¥	
	从水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水	上 以 以 小 小 小 小 小 小 小 小 小 小 小 小 小 小 小 小 小	上水水水小小水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水	日的孔中的羽羽化们和北外机	ヤヤヤヤヤ	となれ、さなななななななななない	とながいかけけばなけれない	となびなななななななななない	七七七七七七七七七七七七七七七七七七七七七七七七十七十七十七十七十七十十七十十	干移代 わわ
一角丁合幹廟子曾	以外机机机	小小小小小小	山州北北	<b>荆州北</b> 门	**	かれなけ	ががなけ、	せれれない	的切忧切	
百	<b>火北水水</b>	九九九九九九九九九九九九九九九九八九	九十七十十十	中水水水水		されなれれ	てはなない	けがかがけ	かかかけい	
距齊所	Ü		<b>`</b> □	\n		Ĭ I		<b>&gt;</b> □,	<b>&gt;</b>	

|--|

ガススとかがれたかりかり、カストングストングストングストングストングストングストングストングストングストング	· 世代代代代 世代
X   X   X   X   X   X   X   X   X   X	世世世世地地地地地地地地地地地地地地地地地地地地地地地地地地地地地地地地地地
日 次 対 切 切 切 切 う 対 対 対 対 対	世世世世地地地地地地地地地地地地地地地地地地地地地地地地地地地地地地地地地地
コメガガガガガ	十八十八十八十八十八十八十八十八十八十八十八十八十八十八十八十八十八十八十八
登 刈 刈 刈 刈	<b>州 州 州 州</b>
	1/36   1/3   1/6   1/6   1/6   1
<b>前 北 北 北 北</b>	112   112   112   114   1
登別 外 が が が が が が が が が が が が が	
普パパパケー	<del>                                    </del>
1 71 1 1 1 1	北北北北
メンドンドンドー・	ままままま まままま
以 对 均 均	版 形 形 形
垣	
<b>瀬</b>	
<b>添</b>	

1		
1141年114日11日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日	X X以外,不以以以外外外外外外外以	メンジャン メンドライミー ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・

小小小小小小 小小小小小小 かられたりかがないなりがれたがから かられたりかががないなりがないないがい かられたりかががないなりがないないがい といれたのかののののののの といれたのかののののののののののののののののののののののののののののののののののの
---

			3					丱		
うな外になり、八九八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八	クガパイガガガれガガれれれ	シガハケク	ろれれかかかりれれかれれかれ	少好れりか	出好此此以	少いいいかり	少好火火火	<b>屮好外此</b>	アパパアルア	
り、八九九八	が外れが	八个クカカススススかんかん	り月九月六		少好好好好好好好外外	好此好好好好好好好	好此好好的好好好好好	此切的州妃的此此此外		
<b>-</b>	八九八八八口	八九八八八口			<b>火州</b> 火州	北北州				
口沃	ロジ	口污	口汐		少久	43,	抄	够		
						<u> </u>				4 2

|--|

		不放人,行权人,礼人,行人,仁人,人人,人人口	个有代行行行行信行行化 化机切口	了你们你们们你们你们你你们!	不 不行礼一行们们他们也们心机心	じい比いい	<b>上に八ににいいいにいいにいいいい</b>	レババーログリスにいいにいいい口	しんががからいいいいいいいいいい	レール内以中の内内に内にいいいの口	4. 4. 4. 4. 4. 4. 4. 4. 4. 4. 4. 4. 4. 4	ナーション・デーション・デーション・デー・デー・デー・デー・デー・デー・デー・デー・デー・デー・デー・デー・デー・
--	--	-------------------------	------------------	----------------	------------------	-------	-------------------------	------------------	------------------	-------------------	--	---

ショナ子学育子首 と 短際	下,好,以,好,以,以,以,以,以,以,以,以,以,以,以,以,以,以,以,以,	亡好代计好的化的好比以外口好	正好成分的司司和的知识的可以	亡 七的代心的的的论的的化成的口的	がなれかび	九八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八	でびれいががれれがいれがいり	正好成分切到打犯打打机外外回移	1 元代代心的约约的行的礼的人们回移	1441	
齋斯學			<u>.</u>							e estado esta de constante de c	

|--|

Ţ	土打九大打九九九九九八九八八	上好找好好打打打打打打打打打打打	土好我打切打打机打打打机打打打打	土 上均以上均均均均均均以以以以以口	カれれかな	ナガガナカカカカガガれががかり口	ナガパナカガガれガガれがかり	ナレ	ナナカれたかりれれれれれかり	とが代わり
<b></b>										

<b>3</b>			又					セ		
又对八大刀刀刀九刀刀九八八八八八	スズガンスス スズガンスズが	ススススステスス	又以以外刘刘刘九刘为礼礼礼刘口	ちなといか	れたととれれれれたとれてい	といいかいれれれ	とれれれれれれれれ	以 少 均 当 也 也 也 也 也 也	おお おおり かんしょう しゅうしゅう しゅう	

対対対	女好好女女女女女女女女女女女	好外が対かり	りいいいの	<b>以可以可以</b>	口可以一时时	口可以可可	中	マスマスマスス
<b>划</b> 、	刘妃刘公处以如[] 文文文文文文文[]	りかがかがり □		可见了,可以以	中吃时的吃以明日	叫	可吃的的此的以	
·	好   文	3 女3	e <u>e</u> s s s s s s s s s s s s s s s s s s s	P3.	<b>13</b>	7	<b>43</b>	

のでは、100mmのできることには、100mmのでは、	小河河河河河河水水水河	が が かかかかかかかかかかかかかかかかかかかかかかかかかかかかかかかかかか	<b>机形的出版的地位的</b>	弘之 切到 到 犯 到 到 到 到	我立分的 到記記	公司到到記記公司	约公公公	女な対対が	ナルディディディー

中野戦戦のの ・ナガれたけれれたけれれれない。 ・ナガれたけれれたけれれれない。 ・ナガれたけれれたけれれれないが、 ・ナガれたけれれれれれれれないが、 ・ナガれたけれれれれれれれないが、 ・ナガれたけれれれれれれれないが、 ・ナガれたけれれれれれれないが、 ・カガルのカカカカカカカカカカカカカカカカカカカカカカカカカカカカカカカカカカカ	中野町町のおけれたけれたかかかりのカルカルカルカカカカカカカカカカカカカカカカカカカカカカカカカカカカカ
--	--

<b>原</b>
----------

千代代代が、かから、おきまでは、これが、おから、これが、おから、これが、ただが、ないが、ないが、ないが、ないが、ないが、ないが、ないが、ないが、ないが、ない	于平村代刊刊刊刊刊刊刊刊刊刊刊刊刊刊	マススマママママスマスマスマママママママママママママママママママママママママ	ママガれや切り引れらかれれが切り口がなれかの
--	--------------------	--	------------------------

久好外外如外外	少好以少少好好	タ タ外外外外別別り	<b>马好处少好</b>	文好处文文处处	至好处好的到到	之纪以外知到刘	夕 经就到公司到到	も移れたお
例 一 一 一 一 年 東 所 學 外 か か か り か り か か か か か か か か い り り か か か か		夕好外外外外外外外外外外外外外外外外外外外外外外外外外外外外外外外外外外外外外	ととうな	文的人人以外到到到了人人以外以以以	坚好处好到到红红红红红红红	之然然外的刘知知如此处此处则	经纪到分到到此的外外 处外的	ヤーファ

コープ・コープ・アン・ストー・アン・アン・ストー・アン・アン・ストー・アン・ストー・アン・ストー・アン・ストー・アン・ストー・アン・アン・ストー・アン・ストー・アン・ストー・アン・スト		プガガデガガガガガガれが加口	アススたカカカスカケルへか口	ア テガ六かガガガ九九九八九八	马马取 ション	马, 野, 到, 到, 到, 到, 到, 到, 到, 则	当时到于时间的时间的形式到口	三,取私去即,則則即即,即,則則	三 三部乳子的引引乳的乳乳乳	多好处少奶·	一十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二
to the board of the lands of the	八口及	ルロガ	小口が	ルロガ		八口以	カロジ	ルロジ	50日 多		7

□ 133、133、133、133、133、133、133、133、133、133
---

「	此	可可可可可可可可可可可可可可可可可可可可可可可可可可可可可可可可可可可可可可	1.打却中山市山市山市市山市市	且 正的山山山山山山山山山山山山山山山山山山山山山山山山山山山山山山山山山山山山	クググクグ	か,か,かかかかれか	グググケクククククケルグが	クが外かかりりなかかれかい	ククパ外外的別外外外外外	アスプラスティ君生にま
CANAL STANDARD CANAL CAN	山山山山山山山山山山山山山山山山山山山山山山山山山山山山山山山山山山山山山山山	北川川川	11/	山山山山山		九八、外、外口	ルバがグロ	ルクタクロ	<b>ル外がかし</b>	111

ス、	ノ	ス	ス スパ	か	<i>つ</i> .	分	か	かり	ı,
<b>** * * *</b>	なびれ	八大刀八	八たなり	カシ	かりかり	がかかかが	外分切	好外分分分分	野りいかり
領字音	<b>灯</b> な, 灯なれ、	九八九八九八	灯がか	 	勿、	加加加	勿犯	別妃幻かん	•
八八八二次	八八八口	八八八八万	八机口对		, 外、別、口 然	<b></b> 奶加口奶	外加口好	九分 切口好	
<b>作齊所學</b>			: ,						

		文					又		
フタタタタタタタタタタタフタ	 <b>这好以如好好好好好好好好好好好好好好好好好好好好好好好好好好好好好好好好好好好</b>	<b>为好处处的好处的好处处处处的时</b>	どびとして	及以外,大好以以及以及以外,	义,以以此对以以以以以以以以以以以以以以以以以以以以以以以以以以以以以以以以以以	人以以外人以以以以以以以以以以以以以以	义好以少少的以此的好处处处以口好	スなれなな	TILL ( V TO 10

/ 宮子丁、子文字のアン は日 とえ 一括	上四人,以以以以以以以以以以以以以以以以以以以以以以以以以以以以以以以以以以以以	ドババトラリドに対けれていいい	上の以上切りにはいいにはないと口	下 下門八戶的門門的門門礼的別的口	十七七七七	大打九大大大九九九九九九九八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八	十七七七七十七七七七七七七七七七七七七七七七七七七七七七七十七十七十七十七十	ナなれたわりれなわたれれい口な	十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十	女好处知知
矩察所學					fr W	ひ	75	13	13	C

れ、れ、わ、口	オおれたわけれれれれれれがり	オおれれわれれれれれれれれり口	才 计打打打打打打打打打机打机打机打口	すがれわわ かれかわ	去打,打,打,打,打,打,打,打,打,打,打,打,打,打,打,打,打,打,打,	おおれれわり打れれれれれれがし	すおれなわれれれれれれれれり	才 守打打打打打打打打打打打打打打打	ヒはヒカウ	出言人を是自己一百
						Type .				

¥2	基	大大幅	く衣	五十十					チ	65
	<b>+</b> 其	山 科 顧	五五島	五十六母音註	<b>カ杉</b> 找 わ お	夫打扎	ずだれ	产打扎	<b>步</b> 判判	<b>おおれわね</b>
智ブノコ	メ希	戈騙 1 科颇 * 禾鰈	五五鳥手手迂	<b>,</b> —	わわか	たれれ	ナナナチ	ハナカカ	ナカカ	わね
が一丁人口を打ちり、一位月			, ,			夫打九六九九九九九九九九九九九九九九九	并打打打打打打打打打打打打	<b>步</b> 对 我 大	子打判此利利利打打打扎打机	
始月			1			九九九九	ナ北が	大丸丸	打扎扎	
17						秋	ががり	が カロ	丸 ジ り し	·
短齋所學						1				

夕祭鷹ョ妻、ア西	マ姿 干解班 幺絲	ナ朱 の初極中書 へ入駅	名之 ル遅渡す詩 日日部	选 <b>女</b> 女	大都 土土出七 盧騙又奴驗	1低 ら題機ム離離に尼妮	十徳 牛特 レ勒 一調	尸居一少趨私ノ須虚	<b>う孤川的林了平野</b>
							Desk 4.1 Pro-		

ナ 必被又皮披十米跳 時全作淸平讀之惟+#レイ四母南音讀平聲不便 右五十六母各註所取偏旁原字於下於所讀之音與 咀 租 可作入聲讀之其七リす三母江甯音可讀平聲他處 上逋 之相同者卽讀其字之音不再加註其所讀之音與之 同者再加一音於又下無字可音者註反切兩字讀 力 趨 撲鋪 龘 《智丁今峰衛产普 才木林 須 蘇 矩齋所

了翁额	乙亢映	個歐	豪鏖	フ危舰	一袁	· 我 痾	<b>7</b> 阿	十五韻音註	無此音讀作	
`1	乙映	`] 欧	' <b>〕</b> 麈	゚゚゚゙゚゙゙゚゚゚゙゚゚	- 哀	飞舸	<b>、</b> 了 幸啊	四聲音註	入	はまり
7	、乙昂	.)	. <b>)</b> 敖	?	験	以俄	.了 译	註	聲鬲克黑可也	イラないこ
<b>j</b> `	び 泱	偶	)` 襖 -	ブ	<del>一</del> 矮	V	マ 上		也	
٦,	な。盎	嶇	)、 奥	ス	一、爱	٧,	去去			
				<b>ル</b> 厄	一)	と夢	3. 入		,	<b>}</b>
. *2										k Osta

-									التراكين الم	
	與之不同者再加	音與之相同者	右上列士	ン呉蘇音	<b>3</b> 延	ノ安南音	ノ <b>し</b> 兒	爺额	上思	7 安北音
曾丁合挚齎字曾	含再加一	司者即讀	十五韻各註所	之	<b>う</b> 煙	ソ	儿	~	上恩	一安
1 第 第 之	音於双	其字マ	所取等	卫	3。 延	!	<u>、</u> 儿 見	<b>,</b> \	Ļ	7
普	个無常	即讀其字之音不再	半畫之匠	-12	多便	ナ	バ 耳	<b>'</b>	Ľ	闇
た	子可音去		<b>原字於下</b>	그.	<b>3.</b> 燕	ス	بار - -		L	一 <u>·</u> 按
,矩齊所學	一音於及下無字可音者註反切兩	加註其所讀之音	取筆畫之原字於下於所讀之						a volkeed ta jõlkka.	
學	兩	音	之		₹.					ę

當讀如裏下河等處安字之音 如 讀翁之開口呼如 字所註之音有清平有濁平讀時全作淸平讀之了 一韻 稱之音 爲北音安字江甯音安字相同ノ韻爲南音安 濁平 撇於右旁後十韻無入聲列上 讀即讀爺字 五韻讀 點於左 下列四聲前四韻有入聲列上平 五韻全 | 聲去聲入聲五字上平加點於 北音應諾之聲 膏 加點於右上去聲加點於右 為蘇州音之吳字如 **\ 韻讀爺字之開** 如不能讀即讀翁客 平下平上

とりでは、一つの一つの一つの一方の一方の一方の一方の一方の一方の一方の一方の一方の一方の一方の一方の一方の	母	ひひみと ナ土七叉 口女	第三日認字母十字	¥りら アザン 十牛レイ	第二日認字母十字仍帶温前認之字帶温皆同	人立于 七川本 上卅人	第一日認字母九字	教授次序	無此字者不註可以類推而得也	
---	---	--------------	----------	--------------	---------------------	-------------	----------	------	---------------	--

	3333 上之上上	へ、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、	第十二日認四聲二十字	ブラブ ハ ハ ハ 、 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	リリゴル リリート とんじん	第十一日認四聲二十四字	フフブスプ	プログログ シングン メールー	其記號使其自呼以下同	第十日認四聲二十字教以上平下平上去入聲之音
--	-----------	---------------------------------------	------------	---	----------------	-------------	-------	-----------------	------------	-----------------------

第 字令其自認 提 呼未讀之行如能呼出 五日於乏ルす日以後諸母中任擇讀數行並令 四日讀合聲譜中リ母す母各 字隨 日隨意舉字令其自拼自寫不能者教之 行不厭多讀以極熟爲度 舉語句令其自拼自寫自一 告以母韻兩音合成一 讀合聲譜中七母上平 口呼出為度 解者教之有誤者正之 お言を産り与言 則屢試之 字之法隨意寫合成 未能呼出者教之 句漸增至 ||行帶温七毋各

			. <u> </u>		<u> </u>		 			
一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	篤宗族以昭雍穆	カコワぐ到打す	敦孝弟以重人倫	れれらくわれる	聖諭十六條	扎干屯与幻	認字拼音之外並令寫字一兩張	紅色令其描寫次以合成之字刻印黑色令其映寫每	不能寫字者須教以寫字先以毋韻聲字	句以至多句自此以後每日智練久之則自
1111		i	·					白令		則自
<b>推齋所學</b>								<b>丹映寫毎日</b>	寫成影本刻印	能習熟矣

<b>y</b>	點異端以崇正學
	乃くかぐ刀仏外
	隆學校以端士習
	切外以ぐかと、万
	尚節儉以惜財用
	れ、切らく万十月
	重農桑以足衣食
	打、双红くうしす
	和鄉黨以息爭訟
	我 九 化 い 万 礼 川
 作したことは	十つ コニアノコアコ 全した

一門丁合华面子普	息誣告以全善良	アナ 切ぐがれい	訓子弟以禁非為	ルマスとより切り	務本業以定民志	立になくれれる。	明禮讓以厚風俗	九公にく引力ク	講法律以僘愚頑	比杉のぐ此于か	
11111											
<b>光</b>	. :			•							

	小兒語
	ガルヂ
	解讐忿以重身命
	い別れて打乱れ、
	聯保甲以弭盗賊
	のりょくよれる
•	完錢糧以省催科
	かおなく北方川
	誡匿逃以免株連
	上に出くがする
11111	コンファイ・アコイレム 一点中

	既做生人	上八、山北	我打人還	心村非行	要成好人	山北市八	沈靜立身	ル外以北	一切言動	といけれ
門門台等衛字普	便有生理	以けれい	自打幾下	スガ上が	須尋好友	ス非打げ	從容說話	门打找好	都要安詳	ナリコ取
手衛字普	<b>箇箇安閒</b>	れれらな	我罵人還	じれりい	引酵若酸	化りれか	不要輕薄	とこれで	十差九錯	古的ドハ
三 矩齋所學	誰養活你	切化化ビ	換口自罵	い川へれ	那得甜酒	行物好外	惹人笑罵	<b> </b>	只為慌張	父奴允允

聖諭十六條為文言小兒語為俗語各	以上	話少不如話好	びがとみびが	使他不辨不難 要他心上無言	古物中级中仁 八物礼	<b>誇甚尚書閣老</b>	府礼れや れが	為人若肯學好 羞甚擔柴賣草	如非我化外打 引机们加大	シナーディをする
語為 俗哲				上無言	打礼礼五 7			<del></del> 宗 真 草	れれず	第二十言
<b>P各註簡字於旁以示</b>				話多不如話少	は、ガイへいが			爲人若不學好	如此我少八打	

拼音之用學者可以隅反

雜戦

官話原譜專主京音其母韻但取周於京音之用而已足

有重闕者 母韻不能不兼爲各 今此譜欲包括工安各屬土音雖 無此音者也重者兩音不能分別者也習者 屬計故所列母韻於各處土音有 以江甯音爲主而增 可 闕

聽其關 相遠之處彼此可以互通不致專爲一 與重然不可不知其理存其位庶語音不同而 隅土音所囿

金陵口音 レ與イム與ヒロ與女皆不分乙與一亦不

7.曾订合肇톍字普

用時隨便亦無不可然不如各從其類爲善習者宜悉心 冒 矩齋所學

一十二年人「東山住りと」六日

<u>:</u> يا

體會當 P 漸 知其分別之理

譜 中不 列 微齊魚虞之韻以字母即 此 數韻 可不 拼 韻

然 開 諸 支韻以彼 冊 惟 之 ルす 各母無支韻字也然金陵語 日 7 干 幺 歯 音數母用支 膈 韻

調 膈讀 扇師 切給 人之給 滇 鬲 史切為 牙音支 七

字之用其江 母為 字若無支韻之母 支 韻當讀 北等處 爲 t 則無 無膈給等字之音 鬲 屻 字 師 切 師 故 金 切黑 則當讀為人聲若 **陵語應讀** 師 備 膈 給 誻

阿歌韻等字 則 拼 韻可 也

與關不同 丽 金 陵皆讀 爲關 間 興堅

於, **Ý** 二 金陵自稱之吾字其音穿鼻而出如蘇州語之吳字如吾 便然總以心知其故爲尤善 同 **ろ韻揚** 聲有マレーブ四韻金陵音無 字髮字之類金陵讀為~韻揚州則不同即 サメ ア サン與 タヨ ア 旦 クス そ ル す ナ カ や 與 マ 干 相同其向有分別者自當分用其向無分別者可以 而金陵皆讀爲堅關與間皆收聲於一韻而官則收聲 韻堅則收聲於 厂ク金陵分而揚州不分江安各屬或分或不分各 州音則須再増一ノ韻 「自己」子等自然自 う韻故金陵音祇須於っ 枢 つ韻揚州等處有之如 莹 矩齊所 つ韻也 韻外增

当言人皇の二言

**筝吾媽之類揚州亦同此音而讀為上聲如吾家你家之** 

字之音此字但有喉音不能拼母故合聲譜中但於首四 類無此音不能備土語之用故增一之韻讀如蘇州語吳

行牍音之末列此四字餘毋皆不用

京語連兒字之音其字本音之韻仍在而下連一兒字如

連兒字之音則即以兒爲韻而其字之本韻不見如三 二見連續則爲允雖帶兒字而一字之韻仍在也金陵語

連續則爲外不復存~字之韻他如盤兒作机碟兒作小

聲譜中以兒字一律拼韻與京音作三拼者不同其金陵 鐘兒作机碗兒作机之類皆成兒韻不復存其本韻故合

7外如江北等處則無此音凡連兒字者皆分開作兩

讀亦無京語三拼之音也

江北裏下河各屬去聲入聲皆有濁音如共字旣與買字

不同亦與控字不同及字旣與急字不同亦與位字不同

地字旣與帝字不同亦與替字不同仗字旣與帳字不同

皆燭育也此譜無燭音之母無字可拼當於くユチリす 亦與暢字不同便字旣與變字不同亦與片字不同之

サメリう サンキレエルす カヤモショー 厂ククスタ

オナ等母各加 一點於左旁爲濁音之號爲拼燭音去入

聲之用舉例如左

|| 当丁子準衛空音

不	:3	1	×	++	\$	ዛ	于	九	٠ ـ ـ ـ ـ ـ ـ ـ ـ ـ ـ ـ ـ ـ ـ ـ ـ ـ ـ ـ	
邓姆	公會	小儿	×i、	中、暗	中、朝	十 瞪	<b>・</b> ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	<b>少</b> .	く、異	
乃橘	\$2 期	れ、貢	以孝	上、記	ヤ英	<b>ヤ</b> の概	<b>于、</b>	五 掲	く、意	お言る
<b>ジ</b> 屈		収控		<b>北</b>		七				人に恵生 角サルニショ
	-				,		1	-		400
					-					VIII.
	! ! ! !			} } 						 

	· <b>·</b> 拴	7	Þ	D	す	١Į٢	土	L	牛	1
	幺	<b>ヸ</b> )、 造	中樹	双籍	っ す、 事	<b>妮</b>	封動	<b>火</b> 地	<b>针</b>	グス
僧丁合	幺、四	マ)、 竈	た成	t 著	す、試	2 <u>2</u> 帳	ナ1 東	て、帝	<b>計→</b> 旦	クえ
/ 열丁/ 合幹衛子曾	?	<del>7</del> ) 操		双處	,	ル、暢	扫痛	よ、 替	护; 炭	
£				-						
矩瀰所學										

	ナ	<b>≱</b> !	入	ス	力	ク	厂	ァ	3	
右第一字質	<b>判</b> 伏	まり	幼別	マチ	久聚	火俗	で、座	· テ】、 社	ぎ載	
<b>网</b> 濁音第	<b>犬</b> 福	<b>大</b>			卫、足	<b>火</b> 粟	<b>三、</b>	ァ)、秀	97	1 12 4
字爲濁音第二字第三字皆清		オ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	対機		クル趣		八剉		初切	12年1日から 11日
<b>皆淸音裏下河等處</b>										111
河等處				·						

善也 韻學藩籬則恐尙未易領會故欲學此字者總以口授爲 各處方音如偶有特別之音爲譜所未備者不妨於譜外 此母韻口授極易而形諸筆墨則極不易達譜中諸說力 日間には国際に対合なでは、一般に対象を 餘可類 諸處遇濁音諸字當加 相同而聽裏下河人讀第 語音三者皆不同在無濁音之處寶第一 三字相近其實與第三字亦不同也凡裏下河有濁音 推 點於左旁以別之此舉其應 字於有三字之行似與第 一目了然若未涉 字與第二 矩齋所學

别 増之 但原譜不可 輕動乃不致於普通之用有所損

此變不離宗之要義也

[韻之 理以母韻聲三者爲大 綱 而其中有 喉鼻舌齒

之分重 教育普及計但求其易學易解此等 輕淸濁陰陽之剣四類四等之 殊條理至爲精 精微皆置

原可不必深求而好學深思之士則不可不知其源 而其理則 仍相貫通不差案泰生徒學此簡字但 期

者將為 人師非心知其故無以

此學者可於彼書求之

可不求甚解鄙

人別有等韻

得

編言此甚詳

重訂合聲簡字譜序

中國文字淵懿浩博其義蘊之精深功用之閔遠爲環球

所莫及顧學之甚難非淺嘗所能捷獲故但能教秀民而

文與言 不能教凡民天下秀民少而凡民多此教育之所以不易 **教能言者卽能文故人人能識字實爲教凡民** 切音

之利器我中國數百兆凡民欲令普受教育非學步之不

可甯河王氏於前薂年 創拼音官話字母定為母五十韻

於京師保定天津等處推廣於山左右東三省風行極廣 十二四聲之號四京師語音皆能該括設學堂及書報社

八三丁 子子的子等

矩齋所學

一直言企產係与報片

與二 於第 母三 學堂之用矣今復將所增蘇音母韻錄爲是編名之 及甯屬各郡縣並皖省語言相近諸處皆能通行又增 訂合聲簡字譜以備蘇屬及浙省之 相 **不全且無入聲** 近諸處皆能通行近陳諸江督建德尚書開簡字學堂 極速獨南省尚未 韻 三同志考訂商推增大母三韻一 胸脈 濁音之號而蘇州及蘇屬各郡縣並斯省語言 及吾浙億兆 增甯音母韻 無濁音於南音尙略有未備也不揣 之及緣其譜以京音為主 凡民之幸也 録爲 增 用他 訂 入聲之 合聲簡字譜以 = + Ħ 如能 輕齒 號而 推廣 潮 輕 江 爲 疳 唇

					8	<b>日本の大学の一日本の一日本の一日本の一日本の一日本の一日本の一日本の一日本の一日本の一日本</b>
*1						詩月
	3					

訂合聲簡字譜例言

原本五十音母為京音而設京音輕齒母之齊齒呼撮

呼與牙音無異故用エサメアサク六母已足南音則 不能不分故於牙音之外別增輕齒音夕ヨ丁且勿ス

六毋以配之又京音疑喻無別故祇用く五子三母而

音重層開口與合口相近故祇用小才才三母包括開 疑母亦包括在內吳音則別有疑母故增于五兩母京

合吳音則開口與合口迥殊故增重層開口で多叩三

非母開口齊齒故又增コ飞二母其為六十三母 母京音輕脣僅一非母合口故祇用一夫母吳音則有

八重丁合學前子普別言

一年齊所學

京音但有濁平而無濁上濁去甯音亦然有入聲亦無濁 原本十二喉音即韻也以韻皆收於喉故名之曰喉音北 。之音全矣 音元寒刪先覃鹽咸韻之字音倶相同用一 韻之字近乎陽而稍斂自爲 官與堅寒與延其收聲又不同故又增一ろ韻吳音庚 吳音則關與官鹹與寒不同故於一韻外增, 濁音之號卽讀爲濁母合之爲一百二十六母而靑濁 於毋今六十三母皆讀清音而於字母之左加 入吳音則平上去入皆有淸有濁而其淸濁之根則分 韻與陽庚皆不同陽韻 一ノ韻 韻己足 一點爲

之字收聲亦有侈斂兩類故又增一丁韻又吳音吳字 你字姆字皆自為一音與各韻俱不同故又增之ケ子 一韻合之共爲十八韻

原本點發四聲分上平下平上去而無入以北方語無人 聲也南方則有入聲今增一撤為入聲之號惟字母本

音及了し一つ四韻有入聲叉丁韻亦有入聲餘皆

用

是編首列六十三母原本五十母次序以脣爲始由外面

內而不分開齊合撮記誦不易令接喉牙舌齒脣之次

/ 直丁合幹前子普引号

各以開口齊齒合口撮口分列其為十九句以便易讀 矩齊所學

易記

編首所列六十三母皆讀清音又列六十三母於次而加

點於左旁爲濁音之號皆讀濁音

次列十八韻原本十二韻分六行上下兩層對列但前十 字本是一陽一陰相對而後二字則非對今前十字仍

兩層對列而後二字及新增之六字則各獨為一 示區別叉其中ルダケ4四韻祇有喉音不能與各毋 一行以

拼合是為餘音故列之於末

次列四聲於各韻之下分左上上平左下下平右上上 下去加點為號而於有入聲之了~一フ四韻及丁韻

母皆直喉支微齊魚虞韻此韻之字卽用母字加四聲之 母韻聲之後列合聲 合聲譜中凡無此音者別空方圍以撮口諸母有ノ無多齊齒諸母有ろり中之音全矣收聲於ノ而齊齒則口中之音全矣吳音讀寒先韻之字 四聲合母韻聲 列 各增 兩行淸音有上平無下平故祇有左上之點濁音有 平無上平故祇有左下之點所以不改原式者期於原 十八韻餘縱列十四韻 不悖且使日後學官話閱官話書報仍無扞格也 入聲 加 而成一 全譜橫列喉音及六十三母喉音縱 撇於右旁為號清濁各四聲並列 字共六千 毎母一清一 圍有 関 り 別 無 収 、牧聲於多故思 百 濁相次各橫 六十六字而 **秬齋所學** 

用韻字加四聲之號卽成一字無須拼母合聲譜中 號卽成一 一字無須拼韻韻皆喉音影喻母此母之字卽 | 正古一丁清角二三月の三

合聲後列母韻聲之音註此字本假借舊字滅筆而成於 排卽母不拼韻之字首八行卽韻不拼母之字也

能盡合本音其合本音者不再加音卽讀其字之音不 每字下註所借本字以便識字者易記惟所借之字不

合本音者再加音切於其下其讀法詳述於音註後

學此字者先將母韻八十一字及四聲記號濁音記號認

記純熟再學合聲合聲之法以一 則為兩音急呼卽成一字學者先讀冷聲譜內弋 一毋 韻連呼之緩呼

教授次序後錄 語中言畫 後列雜識數條於方音之不同讀法之互異用法之變涌 聖諭十六條並吳門天足會勸放足歌 言畫 矣其分日教授次序列於母韻聲音註之後 於其旁一爲文言一爲俗語皆以示用法也 呼出如是則合成之字可一望而識而亦能自合為字 行復任擇幾行讀之讀至極熟則他行不必學而自能 申明其說俾習者有所依據 與文字簡易皆爲中國今日當務之急然欲語 必先以文字簡易為始基日本先有假名而 、且汀分华南子普利m 則各註合聲字 9 矩齊所學

是編爲蘇屬各郡縣並浙省語言相近諸處而設母韻所 語音皆能以聲狀出於學官話至為易易是相反而適 求之然必口授乃能無誤王氏原書有云勿泥於其註 閱官話各書報自能收事半功倍之效 註音釋皆以蘇州土音爲主他處觀此音釋當仿蘇音 話原譜別增母韻記號以合南音似與語言畫 語以有簡筆字為之基也至魯至道難易判然今於官 處語言初未畫一後設國語科一旦而通國皆膮東京 相反不知此字之長專在肖聲先通此字則無論 相成也俟此字本地語音習熟後卽當教以京音使 8 [ 之道 何等

國書及音 日本省筆字名日片假名平假名朝鮮省筆字名日諺 拼音而合聲二字出於 筆字案字母之稱不能包括韻與聲似不賅備合聲即 蘇育有蘇無此音而他處有之者亦該括於內以備各 稱官話字母或稱合聲字母拼音字母叉質言之曰省 本處闕此音則不妨聽其重複此韻學家通例也 中國此種省筆字亦應定一名稱以便於用原書中 處之用大抵 字之聲總以口授為準洵篤論也但此母韻亦非專主 韻闡微尤爲典要切當今定其名日簡字亦曰 一處多不能全備各音關者每似重複如 Ī. 矩齋所學

7 <u>-</u>		
		•
.5		
	、教正之	字譜有未當者望當代通人教正之
	2 譜因名之日重訂合聲簡	<b>簡字譜今叉重訂為吳音之譜因名之日</b>
.80	1日増訂合聲	合聲寫字前因原書增訂為常音之譜名
	· 河份是 二二	一月 吉八下産 角にて前のり

煙。	<b>亘丁子拏剪尸曹</b> 一 炬	大十三 <del>毋</del> 濁音	コでき	万多印 义女十 小才才	マチャ タョブ ニアク エカス	乏ル寸日 ナカヤの	ササレイ てじムヒ ナ土七叉 口女	七月中于 上州人 省月了五 尸少二	く立于	大十三 <i>母</i> 清音	重訂合聲簡字譜
----	--------------------	---------------------	-----	-------------	-----------------	-----------	-------------------	-------------------	-----	-----------------	---------

	了し	十八韻	コでナ	万多中	マチゼ	泛州村田	ササルイ	大山付于	く立け	
3	3	四聲		义文十	タヨブ	ナカナス	乙七公七	上州以		一三十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二
いずふふ	てずなず	聲		トオオ	ニアク		ナ土七ス	ガリグラ		<b>建作与</b> 言
4.2.6.2	ציר כיר				业力ス		人口女	カーアサン		
濁音	清音									

				フレ	c.	乙丁		]		- 7
恒丁分學剪字普	1.1.1	111	こここ	つづつ	乙乙乙、	乙乙乙、	いいい	111	・・・・・	ンー・フ
1 炬齋所學			<b>沙沙</b>	`_ '_ '_ '	コヴュ	つづち	けず水	1 1 1.	フッスプ	<b>'フプスプ</b>

<u>ئ</u>	ン	ッし	儿	ラ	ラ ア	ソ	ノ	1	丁、丁、	直言了意作
보 보 보	<b>上上上</b>	ジルン・	ル、	ジジス	ラス.	ソソ	ノ人	すがホマ	<b>T                                    </b>	5 代 一

くなべんなないないないないないないないないないないないないないないないないないない	とないなり はいないないないないないないないないないないないないないないないないないないな	くとは代けけいけんけんにはけ口はくとは八十つのいけいいのはいいのでしているというのではいいのではいいのではいいのではいいのでは、	小小乙でついして、
---	---	--	-----------

					,			وبر والمراشدة و	اسناست	
	于				i I				五	
	, <u>-</u>	.4.	. 4	\.\.\.\   		رد	1	l L	<u></u>	•
1	于	11.	1.0	124	边		九		五	
•	打	TY	125	边了	上3	巧	立了	五了	站	
	刊	业	力	拉	山	此	赴	心	拉	マス
	于一	カフ	力一	土	业	セーノ	五一	五二	加一	1
Ē	打	地	1.117	山	·却	力ル	功、	拉	功	イカ
J	F)		立)	山广	五)		立).	力)	力)	
Ì	利	•			山		加、	山	力】	
子锋的子	玘	ļ i	九二	业心	址	İ	址	立		]
割	打	,	力了	山门	力了			bj.	功	
产	于一	. : !	カマ				力で	カゴ		<u> </u> 
音	扎		山上	址	址		址	虹		
	扒		五、	小人	五		办	灬		
	打	少少	<b>油</b> 丁	<b>'力</b> 了	力丁	址	加、	加		小
	刊		业	业)	业	•	弘	力	功	, 1
4			<b>以</b>	$\Box$			'n		$\Box$	
		•	_			1		••		
矩		}						-	i	].
齋		ĺ		<b> </b>						
肵				1	Ī			] }		
矩齋所學		}		j				į		
								<u></u>	<u></u>	<u> </u>

切れないない	おがかないがれないかない	ひかかから からからなる	抏	代兵弘我刊我刊天北代打	刊十刊刊刊刊刊行行	我我我我我我我	予抄代刊 秒	于打孔, 大利, 引机, 机机, 机,	于打托和打打打打打打批打打打打	言仁奉作子言
--------	--------------	--------------	---	-------------	-----------	---------	--------	---	-----------------	--------

月水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水	中野水田町	小好以小好好以以以	小的水山山山山山山山山	山 山的水山的山山山山山	されている	なれてなれれれれて	けれてけい	むなななむむなな	なと
11ルロ 短齋所学	小小	小小小山	<b>以</b> <b>以</b> <b>以</b> <b>以</b>	小 小 小 □	ペア	・ナナ	となく口		切

机机机机机机机机机机机机机机机机机机机机机机机机机机机机机机机机机机机机机机机	1小川川川川川川川川川川川川川川川川川川川川川川川川川川川川川川川川川川川川
---	--

				_/.	· · . <u></u>	<u> </u>		jar e ja	<u>. 1 25 . 1 25</u>
<b>&gt;</b>	ナナナナナ	チャ	打げ	·赤	刊か	手	刊刊	刊和	すがれた
色丁分等前产普		刊刊机打六九	于打犯打打北	刊刊刊刊刊	和	打打打打打	打私孔	刊刊刊刊刊	・シ
以片口马	1.于17	・チン	チン・テナ	私打	打	于、	刊	刊行	才
<b>矩</b> 齊									

|--|

-	[		<del></del>	メ		<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	
N N	×	人	۲,	¥	  -  -	  - 	'7 <b>1</b> ,	\.	++)
·X3		<b>X</b> 3	好	XZ	1.43	113	++3	113	杪
火	YK	<b>/</b> \	<i>/</i> \	\/	<b>/#</b>	·#\	144	·#\	y#
大大	1 .	X-,	X-	外	サナ	++-	·#_	\t <u>+</u>	# 7
直火ル	メル	<i>メ</i> ん:   マン	<i>X7</i> 人;	*/ -2\	・サア				加
<b>L</b> '   .			X				·#)		
译义			北				北		
台番篇を普以外外外外			Xj			++1	1	++7	
野火	. <b>[</b>	•	メー				·#		; 
メン		• •	北水				チバ		
灯	灯		灯		州北				HT)
					Ť				
上为		<b>以</b>	13	13		收	113	113	
糖							Ì		
為所	;	ļ i							1
所	·   -					. ]	-		
学	]	1		- <b>1</b> -		}		}	

不对我们的人们的人们的人们的人们的人们的人们的人们的人们们们们们们们们们们们们们们
---

了 うながかかかかかかれかかかり口	וכרוויו	以小小小小小小小小小小小小小小小小小小小小小小小小小小小小小小小小小小	明明中旬的印印的山	少年中心中中心	1111111111111111111111111111111111111	以山山山山山山山山	化十分打印化打印比比	ガタイング
矩齊所學。								 ***************************************

五 方式八行行行行行行行行行行行行行行行行行行行行行行行行行行行行行行行行行行行行
---

少少少いという	少少少少少少少少少少	火火火火火火火火火火火火火火火火火火火火火火火火火火火火火火火火火火火火火火火	サリング	好外外好好好好好好好好好好好	少好外外好好好好好好好好好好好	少 少好外外的别好好好的人的好的	严	門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門	<b>丹門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門</b>	重言と産例与前
				:						

	计			٠	<u> </u>	7.	<i>J.</i>	ر,	クソ	
	おれた	少が以かか	ががか	ががか	が公外が	かがれかか	ハバハバ	行八八	力八八六	少少りかり
重订合品	われれ	137	ッス・グル	グググ	グジン	37	なりり	ググイ	カカカ	47-
重打合聲蘭字譜	H的代中的的用比的形,此代行的		スパパケッカルれれれれれれれれない	九分分が	ジガ外かかりかんなかかりかりかり		久須八六次以外八九八次八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八	グパパゲグががんだけかれれけが	ンガハナカカカカ九九八九八	
· <b>II</b>	八十七	小小	八八八八	パイグ	人人介分	介	八八八八八	ルバケバ	八八八八八	<b>"</b> "
十					Ď		Ū		ï	
<del>矩</del> 齊所學				143						

** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** **	牛打牝牛物的外牝粉粉牝米粉切口	才 并物乳华的别别犯别外机的打印	中的代本中	<b>水松代水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水</b>	中时代中时时时七时时也代时时口	大好水中中中中心中水中水中中口	小好代 <del>也</del> 好	九七七七七七七八	<b>ドヤガドヤガヤヤヤヤヤヤヤカロ</b>	The state of the s
--	-----------------	------------------	-------	---	-----------------	-----------------	--------------------	----------	------------------------	--

大学の 大学の 大学の 大学の 大学の 大学の 大学の 大学の	元 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一
--	---

	口 亡的	7 73	"乙,"33	では	77.73	てな	Z. 23	・ごご	乙之改	14
重订全	八八〇〇〇〇	マン	八いない	八二	ひかない	以り切り	27.	以かびびび	礼	イン
<b>分學創产</b>	九门公丘八	,	れないれ	びびひれ	ひない		れれれれれ	江ガム北	九门ひ孔	
	八叶口吟	77	八八八口以	八げ口び	•	27	八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八	びび口び	八竹口马	17)
矩齋所學							•			

人人好人人好人人的人人人的人的人的人的人的人的人的人的人的人的人的人的人的人的	好代於我的明紀的你此代	好成的的的我的你你你们口好我的的	八六 以以以以此以以以以以以以以以以以以以以以以以以以以以以以以以以以以以以以以	
---	-------------	------------------	--	--

北部以北北的出北北北北北山山	ととっとか	以下以以以以以以以以以以以以以	とづ とづ	<b>以此的的的比的的比比的时</b>	いいいか	八人ないいいればいいない	以かびがいればいれれなが口	好人人好好好人好好好人	以から
矩齊所學			·						

ナガバナガガガガガガガガガガガガガガガガガガガガガガガガガガガガガガガガガガ	ナーノ	なれれれれれたれれ	パナガガガガガガガれが	九かわりりれれか		以一切以上比比比比比以	以上以此出出出出出以出口	国言心を雇用与前
--	-----	-----------	-------------	----------	--	-------------	--------------	----------

上お式上がおりますとり 上お式上がおりますがれたがありますが、 上お式上がおりますがはないが、 上お式上がおりますがはないが、 上お式上がおりますがはないが、 上お式上がおりますがはないが、 上が式上がおりますが、 上が式上がおりますが、 上が式上がおりますが、 上が式上がおりますが、 上が式上がおりますが、 上が式上がおりますが、 上が式上がおりますが、 上が式上がおりますが、 上が式上がおりますが、 上が式上がおりますが、 上が式上がおりますが、 上が式上がおりますが、 上が式上がおりますが、 というが、 といる というが、 というが、 というが、 というが、 というが、 というが、 というが、 というが、 という というが、 という というが、 というが、 という という という という という という という という という という	12							<del>,</del>	土	
	以此と切り日北切りれ以以	少とかり	出北北以出出北北北北北北	出出上过出出出出出出出出	<b>均以去少山山北山山山山山</b>	<b>好</b> 此 <b>少</b>	好找女女女女女女女女女	打式计划打打打打打比以行	找我上却打打扎打好比我	かれかか
	五元一年				Ċ					

<b>凡太双双双双双双双双双双双双双双</b>	对以上对对以以以对	对外处对刘刘九对此礼八对以	おとしなり	七九七七七七七七七七七七七七七七七七七七七七七七七七七七七七七七七十七七十七十七十七	ととからととといいととと	ととおとととととととないと	おととも	好礼是好好也好好人人人好好	好代 せいけいないけいないけい	三三三日人上産のインベーニロ

	四四八中四四四四四四四四四四四四四四四四四四四四四四四四四四四四四四四四四四	中的时间的	八 以以以以以以以以以以以以以以以	可可可吃可以	<b>时的的的的的的的的的的的</b>	ヌツッスプ	<b>风水双双风风风风风风风风</b>	对汉	双大双双双双双双双双双	ズがみかり	
--	--	-------	-------------------	--------	---------------------	-------	---------------------	----	-------------	-------	--

女对我女女女女女女女女女女女女女女女女女女女女女女女女女女女女女女女女女女女女	好处女好如女女女女女女女女女女女女女女女女女女女女女女女女女女女女女女女女女女	好好人	少い中の中の山口の山口の山口の山口の山口の山口の山口の山口の山口の山口の山口の山口の山口の	可以中四四四四四四四四四四四四四四四四四四四四四四四四四四四四四四四四四四四四	11日 11日 11日 11日 11日 11日 11日 11日 11日 11日
---	---	-----	---	---	---

	心心	そく	公人、大大	そんだ	23	を好代行が	红红红	行代十分	私かり	女好好好如
丁合聲簡字曹、	的的心的心脏机的	·&T/	さんさんとんと	なかいとない	之九分七九八十	<b>{</b> J'	刘礼礼,红行此人,红	がなけるとない	幻幻红	4-7)
<b>た</b>	心		払口	<b>€</b> )	·约 □	7-4	纵口	₹/ □	沙口	
矩縻所學				-		N.		7.5		

						'			
TOWNS TO SA	ega (kwi in ini	ega, ya ba	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	B					
泊	曰	旦、	H	日	讨	す	す	讨	す
				धर्	さない	·\$7	13	いすて	杉北
出一	日ブ	出一	日二	B7-	リナーノ	`ব-	13	づ、一	ナツ
1 *	印力	ł		时间	・オン	する	・オブ	すり	办
山门		<b>a</b> ],	田)、	<b>B</b> ]		讨门	11	すい	
用了		时		4		すし	する	北	
出。	,	日マ	日子	田子	ļ	すっ	する	र्ज्ञ ।	
		矿	R/ RL	此		すし		. g/	
用工	日卫	日丁	时	时	. 4 J	เป็า	∙ਹੋ⊤ੇ	ゖ゙゚ヺ゙゚゚゚゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙ヿ	411
Š	v .	<b>以</b>				切口	·す/	·秋 □	,
Ŷ						•			
	即的印印印印印印印印印印印印	明明中町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町	时以此时时以时的时时的时时时时的时时时时的时间,我们是我们是我们的时间的时间,我们是我们的我们的我们的我们的我们的我们的我们的我们的我们的我们的我们的我们的我们的我	时以时的时间的时间的时间的时间的时间的时间的时间的时间的时间的时间的时间的时间的时间	日时的时间的时间的时间的时间的时间的时间的时间的时间的时间的时间的时间的时间的时间	日町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町	日町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町	日町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町	世野的时间的时间的时间的时间的时间的时间的时间的时间的时间的时间的时间的时间的时间的

· •	بدانند	وجيشت	<del> </del>				1.750	e ser or grown	en en en en en en en en en en en en en e	्रदर
	:	:		હ		1			, &	
オ	寸	র	<b>†</b>	<b>↑</b> .	ナ	于	中	识	归)	
चेर	讨了	43	13	打	打	打	刊了		出了	
	1.		外		化	扩	·R/C	田人	门目	
	村村	_	ナッナル	ナス	ナガ	-	ヨツ	旧人	出プ	1
18.J _ 6		i.		13%	17	书		用)	1.	1
· · · ·	训			引、	1]	打		用厂	用	
	讨	九			扎打	九扚		田人		1000 在祖
√रंद	计计	1		1-:		1		用之		1 A 1 A 11
れ	北	1		\$L,		扎		•		
<b>T</b>	がけ	_	打	,	が 打	がか	、日ヤ	出了	·	27.0
	ナ		7 4		扩			山人		
							: .			大学 小橋
								· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	33 JF 4867	-
							* . !		40.44. (4)	1
	:									
				l'			No.			[ ] <u>2.56.</u>

十				. <u>a</u> ,				77	
十					i				ナ
									水
ナー	カーノ	刀气	刀一	77,-	カー	カー、	刀一	<b>邓</b>	7-
• •	777	・カス・カン	カブ	777	カア	<u> </u>	Ι .		17/ <sub>0</sub>
†ì		刀人	刀	77.		カ	カ	加	 
ተ <u>ረ</u> ተካ		, ,						3 _	
		ツマ	刀子	カー	-	かさ	加	カー	<i> </i>
	ŀ	· •		. •	۲	•		1	ę:
竹	カン	刀工	对了	刀丁	77	水	对	加丁	47
		カム	7/	<b>7</b> /		カス	カ <i>ノ</i>	カロ	
, •     						11	لسئا		
							:		i.
							1		
	代於抄刊刊九村	竹八九十十十十九十八十八十八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八	竹竹竹竹竹竹竹竹竹竹竹竹竹竹竹竹切切切切切切切切切切切切切切切切切切切切切切切	村代世村村村村村村村村村村村村村村村村村村内水水水水水水水水水水水水水水水水水水	少好八世沙门村也村也也也大村沙沙对对外的大学的大学的大学的一个大学的一个大学的一个大学的一个大学的一个大学的一个大学的	少好水中的村村村村村村村村村村村村村村村村村村村村村村村村村村村村村村村村村村村村	少好水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水	力形形形形形形形形形形形形形形形形形形形形形形形形形形形形形形形形形形形形形	力形水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水

スパスパスパスパスパスパスないの	八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八	· すれれれれれれれれれれれれれれれれれれれれれれれれれれれれれれれれれれれれ	たわれれれれれれれれれた	かれれていたれれれれれれれれれれれれれれれれれれれれれれれれれれれれれれれれれれ
------------------	---	---	--------------	--

丁台背龍字普	でではなかないのかれるかないない	マアペンツ	ひれれれていれて	可以式打以此以对	八六刀引引記到四九八八	アンソッツ	パハベスハハススパハハハハ	バルグバハハスガルルバ	从水水水水水水水水水水水水水	イグペンプ
矩齋所學										

代一村村村村村村村村村村村村村村村村村村村村村村村村村村村村村村村村村村村村	177刊刊刊刊刊刊刊刊刊刊刊刊刊刊刊刊刊刊刊刊刊刊刊刊刊刊刊刊刊刊刊刊刊刊刊	ママママママママママママママママママママママママママママママママママママママ
--	--	--

	9						·		Ł	
	J	.4	必	业	4	4,	长	Ł.	*	'干'
	73	.23	43	.43	143	43	43.		I 🐷	+3
	八		业			权	权	红	幺	FC
2	外			之	1	4-1		4-	4-	チツ
Ē	97	.47	1		1	471		47	47	Fル
J	夕)			21	生)		4)	4)	至)	, ,
3	外				纪		到	红红	·	
全軍事写	91		+ 🖜	ı	47	,		[	i	ļ: ;
Ä	720				4-		47			į
普	n.		1 .	业		·	4L	红	红	į
	外			业			4	蚁	扒	
	外		北东	竹	红	471		竹	约	计7
<u>-</u>			纵	41	4/		纵	2)	4)	
114	93									
<b> </b>										,

		3								
野,武,武,到,到,到,到,	当到到到到到到到到	的武斗却到到主到	タタタタ	好外外外外外外外外	タグタタタタタの	好外女切为引	火	好,好好好好外死,	好好好好打	三一百人に産
北八町口	北武町口野	北江	夕丁	外外の口	. *	外外竹口	夘	外外打口	如外好口好	1
	)  -									

1八里の	がパラ	パハバス	パパたガ	アジ	コションコン	可以可以	可以上可	引きか	ヨッ
カスススススアススススススススススススススススススススススススススススススス		八九八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八	ガルガガルルバ	九八八		可以出北	可见可以正式	司司司司司司	
三短衛所學	77	. *		1	·3]	口马		33	<b>⇒</b> ∫1

二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二	スンジョリ·スコンコンシュンションションションションションションションションションションションションション	アプアススススススススススススススススススススススススススススススススススス	パナジアアプラファアアプリー
---	---	--	----------------

子普	外外切り別外的分外外外	チワク	パパパカカルれれれれれれ	パパルプリパパパパルパ	万八たかのカガスカケルハ	パープ	パパトルハハル、ハバハハハハ	パアのパパパパパパパ	乃八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八	ニンニア
****	クグロ	グシ	ルグロ	パパロ	カルロ	13	は八口	ガ ロ ロ	けいロ	ゴ
矩齋所學							:			

	山山山山山山山山山	<b>此山以</b> 山山	以此此 的 的 的 的 的 的 的 此 此 此 的	クファクン	ググケククタルカックック	クケグクククク	次か 切りり かりかかかり	クレクシ	かっかりかんれれかれか	かかがりがんがかがかが	三言一言で産るりつ言
のでは、1、1年代の大学の場合には、1978年では、1978年には、19											

5500	t grader or in	25 <b>x</b>	-1	 		ajaji e <b>s</b> eri e				1.5
2 4 5 7 7 2 V					カ	 	!		]	
es Ve	· ·勿	か	n,	Ø	カ	业	丑	П,	11	D.
	.533		から	切了	奶	亚子	113	収	113	117
	勿		外	6	分	1V	11	业	11\	心
	勿一		分、	77	カー	ر—ال	业;	业	11-	11
ll-mil.	71	タブ・		かり	カフ	辺か	収	叨	117	17.
T	力)		加	<b>b</b> )	<b>b</b> )		山),	11)	丑)	
1	カ		加	列	70	] ]		刑	11	
*	処		机	かし	加			亚人		[
*	5]			勿	切了			可1	7 1	
	2			カー	かっ	•		小小		
	処			加	かし		•	讥	•	
-	外			》	分	   		11/		,
	勿丁	抓	勿、		奵	迎小	- •	虹	) PT_	山
	m		纵	カノ	別	.	以	叫	叫	1
-		· 								
	<b>↓</b> - <b>↓</b>					<b> </b>  -				
<b>大</b>			<b> </b>	ļ					ļ	
								ļ		
ly.	i M								1	
4	eg. Sylvanyanananya Sylvanyananya	appatenting		<u> </u>	71.900	1	<u></u>	I ./	Ì 	( trace and

ススススススススススススススススススススススススススススススススススススススス	ストスススススススススススススススススススススススススススススススススススス	ハル、カガガガれれれた、ハルカガカガガガガガ	<b>初如外外</b>	かかがかがかかかがかがかがかがかがかがかがかがかがかがかがかがかがかがかがか
---	--	------------------------	-------------	--

	多っ					وعسيد			万二	7,
<b>*</b>	考別引	可以	万万万万	.31	万万万元	万野町	列	万打式	ち打引	スツスツス
firms 1	うちろう			37	·57	ラファ		テジュラ	かかかが	スプスプ
三十百月子 城目	乳乳打		万八	ない方方	5 <u>几</u> 5 <u>几</u>		54 57	打打打	弘	
超目	乳乳打	ふて	巧儿	びら	ふし	る丁ノ	引、方式	ない	弘弘	スシ
) Lies	37		が口	<b>ラ</b> /	が. 5/ ロ	4 4	弘口	ジロ	ジ 口	
矩齋所		-								

即即吃,即吃吃吃吃	中中的时中的时间的时间的时间的时间	るるるろう	了了了了了了了了了了了了了了了了了	了了了了了了了了了了了了了了了了了了了了了了了了了了了了了了了了了了了了了了	引引到到到到了	するなろう	了了一个不多多多的不可可以	考別的方面的有方面的	司言一人一是有り「言
-----------	-------------------	-------	-------------------	--	---------	-------	---------------	------------	------------

	<u></u> –	er i i i militar	. Park and the	sing a second	\$ <sup>77</sup> 5\$
次 以 入 人 人 人 人 人 人	スケンシ スケンシング、スケンシング、スケンシング、ステング、ステング、ステング、ステング、ステング、ステング、ステング、ステ	以以以	中ででいれていれていれていれていれていれていれていれていれていれていれていれていれてい	भार भार	ででで
£	:				

文程之文文文文文文文文文 □沙	外少好好好玩好好好好好	为刘刘起刘太此外	<b>}</b> T'	好外大切外外れれれれれれ	好好好就好好就就好口	好好的以此的好以外好!	火火ング	汉汉、汉以汉以汉以汉以汉以汉以汉以汉以汉以汉以汉以汉以汉以汉以汉以汉以汉以汉以	汉以汉汉汉汉汉汉汉	1月十日人上宿倒月十十二
39	*7			:	<i>23</i>	<i>33</i>	. :- <del></del>	义为	<b>X</b> )	

下行代にはは、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、
---

類所
----

コンコンコンコンコンコンコンコンコンコンコンコンコンコンコンコンコンコンコン	オれがおれれれれれれれれれれれれれれれれれれれれれれれれれれれれれれれれれれれ
--	---

チ 井打北北的打九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九	ででで	ではででででではいれてではいい	ななななるなれれるとれば町口	ででではははいれるでい	でとでも	でしていていていて	ないとうできるとことではいいいいいい	可以	コフ
打抄口 距離所界	·	可以	口	可口吗	CT!	いい。日は、日は、日は、日は、日は、日は、日は、日は、日は、日は、日は、日は、日は、日	27	时	ンゴノ

立五島 大十三母音註	おおりますけりはすります サナナナ	ナストナナナナナナナナナナナナナナナナナナナナナナナナナナナナナナナナナナナ		夫好找大好的我的我的我我我打了	司言のを産作け言り
------------	----------------------	--	--	-----------------	-----------

- :	之	日呂	ナ都	乙低	计德	尸居	孤	上基	大戈高	于
	儿選度	口呂昭女女歌	土土泉	と 題 様	<b>华</b> 特.	<b>少</b>	引	计其	山科克	
	よ詩		上盧	ム 離	レ	ク須虚	1	人者	オ禾黒	
一个生工 2	日都		又奴	足足	イ訥		五百		于我儿	
414										
<b>柜幣所</b> 學										

で飛	<b>二</b> 弗	トー連オ撲錦木木駅	义必碰文皮披十米妹	5百 多 <b>酸</b> 中墨	<b>山</b> 咀 勿趨 ス須	ア	· 事	干解斑	刀をを持ちます。	
									N. T.	

了将平了清上了清去了清人	十八调音主 四聲音主 全讀清入次全讀濁入	吳音讀平聲不便可作入聲讀故註入聲字音於下先	平讀惟七山十千四四十分少十四母万多甲四四母	註之音有清平有濁平讀時先全作清平讀次全作濁	不同者再加一音於又下無字可音者註反切兩字所	之相同者卽讚其字之音不再加註其所讀之音與之	右六十三母各註所取偏旁原字於下於所讀之音與	<b>ナ</b> 夫
少清入海所學		<b>一入聲字音於下先</b>	四母でる甲コ四母	一清平讀次全作濁	日者註反切兩字所	<del> </del>	於下於所讀之音與	

恒顺		了豪坳		フ危棚		哀		プ我当		
歐	う豪		フ	フ	英	海	Ĭ,	14	3濁平、3濁	国言と上前
一幅	1	) 襖		ブ		一調	,	i	<b>   </b>	VOI. CT
漚	號	奥	スフ	スク	方	>	、夏、火	Y Y	「るる」	
			プル	厄	齾	鍧		屋	濁入	1111
; ;										

	爺		し思		1 安北音		了翁鄉		乙亢映	And the second s
重订	•	1 痕	L 因	鹹	安	17	<b>つ</b>	乙昂	乙映	计候
7年前至	~	化	Ľ	,;	3	づ	づ	之	乙盎	1
*		让、恨	L,	で限	一、晏	<b>小</b>	<b> </b>	之、巷	乙.	<b>小</b> 候
=								:		
矩点所學		,								

The second of th	工类	-	儿兄		<b>3</b> 延		ノ安南音	l.	丁行		
	上	ンし 見	儿	泛延	ラ煙	ソ寒	ソ 安	竹行	丁櫻	1.	Turk itali
The second secon	ビ	<b>火</b> し 耳	儿	ダ	<b>3</b> 優	ゾ	ノ	ブ	ず	.~	一直有一个一
A CANCELLE PRODUCTION	共	بار -	)لر	ス	<b>3</b> . 燕	<b>火</b> 輸	人按	<b>小</b>	エ		J. J. W.
A STANSON OF THE STAN	 							丁狹	下鸭		111
CONTRACTOR AND ADVANCED BY THE PROPERTY OF THE			1								

10万分季節戶背 至 矩齊	如北音麻韻如吳音啊呀之啊し韻讀如北音歌韻	字所註之音有清平濁平有上聲均作清平讀了韻讀	與之不同者再加一音於又下無字可音者註反切兩	音與之相同者卽讀其字之音不再加註其所讀之音	右上列十八韻各註所取筆畫之原字於下於所讀之	分無 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	4 4 4	すががか	ケ你 ゲ ゲ ケ	少矣 少晤 少、
矩齊所學	日歌韻如	順了韻讀	社反切兩	所讀之音	<b>於所讀之</b>			-		

前四韻有入聲並列淸音平上去入四字濁音平上 音你字之平聲4韻讀如吳音姆字之平聲下列四 延字其清平爲煙字」韻讀如吳音吳字字韻讀如吳 淸 音爺字如吳音詫異之聲丁韻讀如吳音庚韻行字其 韻讀如北音安字如吳音阿曾相連之音へ韻讀如北 翁之開口呼如北音應諾之聲如不能讀即讀翁字 應諾之聲如不能讀即與一韻相重讀如哀字了韻讀 吳音了頭之了了韻應讀北音危字之開口呼如南 人四字為兩行清平加點於左上濁平加點於左下 平如櫻桃之櫻ノ韻讀如吳音安字多韻讀如吳音 教門 他にかれているとのなるをです。 かきりませんがある である 見ればれる 音

、授次序 之壓 濁音之四字則皆 聲並列清濁平上 鴨吳音讀 之如讀 一韻無 韻 加點於右上去聲 日認字 可 全 讀書之音郎不合矣 類 加音註下列四 八聲並 母清音十字兼認濁音十字 推 / 国丁/字等前片地回 而得也 列清濁 則 近 加 加點 )所註各字皆按吳中俗語之 蛟故 點 侈 各 聲 於左旁後 故 四字界類 於右 則有此字者註無此字者 |去各三||字爲 其 3 加 兩行 撇 矩瓣所建 於右 韻

「巨丁子学等方書	写了甲 义矣十	第七日認字母清濁各六字	ニアク エカス	ニアク 卫力ス	第六日認字母清濁各六字	マチセタョブ	マキャ タョ丁	第五日認字母清濁各六字	と小す日 十刀中へ	乞ルす日 ナカヤへ
孟										
一矩齋所里										

音平上去入之聲並其記號使其自呼以下同第十一日認四聲清濁各十六字教以清音平上去入遙		第十日認韻八字	了し 一フ りー 己つ 一し	第九日認韻十字	小オオ コでナ	トオオ コモナ	第八日認字母清濁各六字	万弓甲 义文十	
--	--	---------	----------------	---------	---------	---------	-------------	---------	--

第十七日告以母韻兩音合成一字之法隨意寫合成之 第十九日以後舉語句令其自拼自寫自一句漸增至三 認字拼音之外並令寫字一 第十八日隨意舉字令其自拼自寫不能者教之 字令其自認不解者教之有誤者正之 聖諭十六條 句三句以至多句如此毎日習練久之則能習熟矣 れてかとい 紅色令其描寫次以合成之字刻印黑色令其映寫每 不能寫字者須教以寫字先以母韻聲字寫成影本刻印 /自丁子手贯声自 兩張 Ę **妊糖房學** 

節儉以情財用	<b>が坂火が下打</b>	農桑以足衣食	別紀 八 八 八 七	<b>郷黨以息争訟</b>	<b>上灯忆じかれら、</b>	以照	一つ、二つ、二、二、二、二、二、二、二、二、二、二、二、二、二、二、二、二、二、	<b>ポリ</b>	以乙ぐ打印ル	-
		1 2								17

užesi –	Tables of the Asia				سرچاده			وخدين		*
	務本業	5L	明禮讓	北公町	法	コアンファンファン	・里	12	學	大火火
	以定	くれ、	以厚思	ぐれ	以做	义止,	以崇		1 (1)	くり
重丁	民志	2	<b>风</b> 俗	外	恩真	女	上學	人口私此	士習	公功
丁台军箭子普										
町子善								:		
彭								: :		
<b>知</b> 齊所學		.	:			•				
所學		:	:			\$				

The second secon	And Andrews A
	聯保甲以弭盗賊
	おがかぐけれる
	完錢糧以省催科
	如外好人行行山
•	誡匿逃以免株連
	なわれくおける
	告以全善
	がまなどがれな
	訓子弟以禁非為
	え、で ふくれでか
から、七子	一一三二三八百八百八百八百八百八百八百八百八百八百八百八百八百八百八百八百八百八百八

三十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	想攀好親事 難弄 就算媒	万打打到公 和打 外以本	家 看重 喫著弗行哉 拆貢	打 的打 物经对丁之 形	腳纏	水好打奶比 好好 本级标	吳門天足會勸放足歌	<b>上限的式作奶丸之</b>	解讐念以重身命	月以上,人打扎扎.
三	人好 成功 宫人阿	弘打 弘的 羽山下	一三寸小金蓮 枉空	如 的我们让好 妃们	上經 怕動 巴望別人	犯止 扎力 凡机分与				

寶 聽其關與重然不可不知其理存其位庶語音不同而不 母韻不能不兼爲各 與タョアルクス無別 松江湖州及嘉興數縣亦無別而常州則有別湖州及吾 海奉賢等處之音をルす與マチ幺無別上サメアツシ 蘇州音を止す日與ナカヤへ無別ー **甚相遠之處彼此可以互通不致爲** 鄉等處上什人與尸 闕 松則全讀フ蘇州東城一 者無此音者也重者兩音不能分別者也習者 国丁で学問の画 屬計故所列母韻於各處土音有 **ゆうクヨブ與 
山力ス 
無別蘇州** 一與フ亦無別然一與フ蘇則全 與一 無別而西城則有別 與フ無別松江上 隅土音所囿 · 矩 鷹 所 學

入聲 溪透穿清滂之濁故南音溪透穿清滂無濁音今旣 クヨ 南音郡定狀從並等毋為見端照精斠之濁而北音則為 如割字盒字等皆收此聲 則不合ク讀 相 張 心知其故亦有窒礙之處如蘇州を與十無別而氊 可 混 不知其分別之理也 與莊則有別拼邁張須用之母拼甎莊須用十母不能 ア與 ユカス 亦無別 凡此之類 固可聽其重複然不 湖 つ韻為蘇 州 桐鄉等處尸讀如上而拼迥只可用尸如 如人而 州音所無當寶如杭州音罨人落來之程 拼靴只可用ク 如用人則不合故 亨 東惠 用

連讀 買文韻無別無此開口之收聲惟東冬韻始用之故不得 之母乃為東冬韻但蘇屬及杭嘉湖等處讀庚靑蒸韻與 為濁平杭州語點字本上聲而一點兒三字連讀則轉為 音有隨語而轉者如蘇州語帕字本清去聲而怕動二字 平聲之類各處語音有如此者皆當隨時變通之 為勃之類 了字乃<br />
庚青蒸<br />
韻當<br />
讀開<br />
口呼<br />
如北<br />
音應<br />
器然<br />
拼以<br />
合 **け皆讀為特人非皆讀為遲マ干皆讀為解巧多皆讀** 濁對讀則於溪透等毋重讀之可也如人叫皆讀爲群 則轉爲淸平就字本濁去聲而就算二字連讀則轉 一直丁子管可子曲 9 矩齊所學

為丘蒸讀為幻痕讀為上恒讀為了親讀為主青讀為 欣讀為凡與讀為外之類故紹與音了字當讀開口不 **|| 口门讀翁字而紹興則庚靑蒸韻與眞文不同如眞** Ē 3 可

讀翁也

學藩籬則恐尚未易領會故欲學此字者總以口授爲善 母韻 明顯在嘗究心等韻之學者自可 授極易而形踏筆墨 則頗不易達譜中諸 目了然若未涉韻 說

也 各處方音如偶有特別之音為譜所未備者不妨於譜

增之但原譜不可輕動乃不致於普通之用有所損

外

ŕ

160

١

此變不離宗之要義也

音韻之 母韻聲三者 綱 丽

濁 陰陽之

但求其易學易 不差絫 添生 簡字但期 微皆置

用原可 好學深思之士 則不

別有等韻 師 知其故無以應答生徒於

此學者可於彼書求之

重訂合聲簡字譜			··		: :
<b>簡字</b>		,			
					一丁二十十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二
				<u> </u>	

簡字叢錄

理閎 遠之 閒 也 論 專 籣 儕 可使 取淺近 本 語 討 億 綸 於 不 等 兆 生 敢 徒 韻 闌 同 講 等 入懼 風 運量 說 韻 並 為 書 亦 訂重訂兩 問 學家精詣其義 極 畏 其 難 蓋 廣 酬 答 遠 胷所 非竟 | 欲言 卑 藴

衛戸養绿 遝 論 說 序他 有精當者 į 復 亦附 有所得當續 編 秬 中 所

吐

漸

多

見淺見深叢雜

不

而

於

"音

理

條

親

切

暇

輒

擇其

可存者

錄

10 (1000 to 10) 13			*		 不我	世有	
					 不我遐棄也乎光緒三十二年六月桐鄉	洞平士	
					平光	今   聲	
					緒二	韻之	
		e			丁二年	淵源達	
				,	- 六月	季中	
					桐鄉	外教	
ı	1				労乃宣	育之正	i   
					識	變者	
	<u> </u>	· !	_	7.	 •	或	i ł

<u>ロー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</u>	/ 10 年後於 一 年齋所學	く五子	母	<b>吳音之譜也</b>	加有方圍者讀之即甯音之譜再加有圓圍者讀之即	圍吳音所增加圓圍按原字無圍者讀之卽京音之譜	合三者而一之以京音為主不加標識甯音所增加方	音一譜旣刊行矣顧各爲一譜或疑彼此不能貫通今	三聲號一為甯音一譜又增母七韻三濁音號一為吳	簡字始於京音爲母五十韻十一聲號四余增母六韻	<b>隋宇南北音合表</b>
---	-----------------	-----	---	--------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	----------------

3	韻				3	2	2	中	Ł	
		作清母用再加	京音甯辛	回電声	<b>多</b>	干幺	川寸目	ナキレイ	山本(手)	
	聲	 	日母皆不分		<b>以</b> 女十	タ 3 ブ	ナカヤス	<b>マシム</b> ヒ	上什人	原与資金
うずるふ		點於左側即獨母也	清濁吳音則		上井才	ニアク		ナユセヌ	おりろあ	多
ノングダ		19年也	京音甯音母皆不分清濁吳音則有清母有濁母此皆			<b>立 万</b> ス		17	アサク	

			L		2 7		J		ーフ	
『寛子養塚	111	(DC) 1	ンン・マ	<b>以</b> (公)(公)	とごと	300	ナル	1.0000	1-1 []	(D)(D)(D)
二年際所足		(P)(F)	`~ `~	7.00	フゴボ	(-)(-)	`} } }	<b>对</b> (()(()()()()()()()()()()()()()()()()()	フブスプ	

四四四四四四四四四四四四四四四四四四四四四四四四四四四四四四四四四四四四四四四	沙巴巴	九	333	3 3 3	<b> </b>	(H)(H)(H)(H)	(P) (P) (P) (P) (P) (P) (P) (P) (P) (P)	200	
						•			

	鼻音牙音	喉音		京音	由	籣	音	平	韻	簡字
	<b>牙一</b> 音名			五十日	母韻	字者	互有	三十	學家	南北京
<b>**</b> /	員	影		京音五十母分配古母	八通館	由館	<b>四入</b>	<b>职為</b> 通	<b>所用字</b>	百分配
/ 衛子 長 衆	見羣	喻	нь	古母	由母韻以通籣字之法焉	字以	各為	行簡	母韻	古母
*	<b>ベーカア</b>	0 4 4	日萬齊日合		法馬	進古品	一表以	子所田	攝各不	<b>簡字南北音分配古母韻部表</b>
7	<del></del>	五于	口撮			韻之	音互有出入今各爲一表以古母韻部	亦不	相同	
ĩ	夏音					<b>簡字</b> 者可由簡字以通古母韻之理本明古母韻者可	韻部一	平三十韻爲通行籣字所用亦不外此範圍而南北方	<b>韻學家所用字母韻攝各不相同而以三十六毋上下</b>	
						古母	一分	圍而	十六	
矩齋所學						韻者可	分配使習	南北方	母上	

		重齒音當名正	The state of the s			舌音頭音舌	**		•	
審禪	穿床	正 照 林	泥	來	透定	端定		曉匣	溪羣	育に、首金
すったの	川〇刀〇	<b>~</b> 0 † 0	イヒス女	レムセロ	4 レ土 〇	サンナ O	0000	オメイク	日井口少	金
轢音	透音	夏音	捺音	轢音	透音	夏音	捺音	轢音	透音	Ŧ
3	· .		. · .			<u>-</u>				

	又是	可三定文	
戛音	0000		輕唇音
捺音	0+10	明	
轢音	0000		
透音	〇久才〇	滂並	
夏音	0 1 20	育並	重脣音
捺音	0000		:
轢音	せつクロ	心邪	
透音	キのアの	清從	
夏音	P 0 - 0	<b>梅</b>	輕齒音頭音
捺音	日の人の日	Ħ	

之於母故古母一母今皆下列四母其	開口齊齒合口撮口四等古分於韻而日	濁母分隸者分註兩清母下以示區別	去讀夏音分隸兩母今以淸濁共母者	清濁合爲一母又羣定牀從並母之字	以平聲之清濁分爲上平下平與上去立	古母清濁各別而北音惟平聲有清濁		非奉		(4) (4) (5) (6) (6) (6) (6) (6)
个皆下 列	四等古分数	清母下以三	今以清濁世	定林從並出	上平下平面	音惟平聲有	0000	のの身の	0000	<b>A</b>
四母其呼不	次韻而母了	小區別	六母者雨品	<b>两之字平</b> 數	兴上去並	7清濁上土	捺音	轢音	透音	1
小成音拼音	小分今則分		局列一行	写讀透音上	為四聲故	云皆無淸濁		X A		

1000年100日に対応して、1000年100日に対応して、1000日に対応しには、1000日に対応して、1000日に対応しには、1000日に対応して、1000日に対応しには、1000日に対応しには、1000日に対応しには、1000日に対応しには、1000日に対応には、1000日に対応には、1000日に対応には、1000日に対応には、1000日に対応には、1000日に対応には、1000日に対応には、1000日に対応には、1000日に対	<b>唉一部次音</b>	舌窗部山名 一先寒刪覃鹽咸	乙	喉三部 一部 然唇 一 蕭 着豪	喉 一部 展輔 一 佳	陕一的直联 3麻	陽正音 方音	京音十二韻分配韻部	以存其位	不用者列空圈以存其位夏透验
<b>华杰</b>	本	上與文元	7 東恣 庚	九	ク	プ歌	隆正音 方音			透轢掠不全者亦列空圈

喉 餘音 音 右十二 **覃鹽成之字與元寒刪先同讀侵韻之字與眞文元同** 故附於 侵覃鹽咸四部古為閉口韻屬脣音部而京師方音讀 讀韻部本音者標正音方音與韻部本音不同者標方 用字母不必拼韻即支微齊魚虞等韻部之字合之而 五韻部不在其內緣字母所用已備此五韻部之音專 下平三十韻全矣 一韻分配上下平韻部二十有五惟支微齊魚處 し韻下而標明方音以別之 八年二三十五 儿

第字義録	0000 捺音	庭匣 キメ〜ク 轢音	溪季 441少 透音	<b>鼻音</b> 一名 見奉 スムメア <b>夏音</b>	喉音 影响 〇く五子	口歯口口開齊合撮	İ	儿字爲餘音三十韻部所無故不註	車遮韻也	麻韻內車遮一類北音與麻異讀~韻所註
て短鷹所学				•				•		眼所註方音麻飢

	輕齒音明音齒				重協音一名正				舌音頭名舌	
清從	横從	日	審禪	穿	照	泥	來	透定	端定	1 2 3
干ヨアク	マタニロ	व ० ८ ०	すったの	川〇刀〇	2010	イヒヌ女	レムセロ	华公土〇	H Z ナ O	
选音	夏音	捺音	轢音	透音	夏音	捺音	轢音	透音	夏音	
	-								,	
			_ ;							

垣齊所圍	#	× 家	第二 定义家	
	捺音	0000	<u> </u>	<del> </del>
	轢音	0 0 ま 0	非奉	·
:	透音	0000		
	夏音	0000		輕脣音
	捺音	- ○ 十 本 ○	明	
	轢音	0000		<del></del>
	透音	〇夕丰〇	滂並	
	夏音	0 % + 0		重層音
	捺音	0000		
	轢音	セナクス	心邪	

<b>火音六十三母分配古母</b>	餘音亦北音所無也餘同北音	庚靑蒸爲東冬之開口而南音與眞文	聲又不同故別立ノ為開合之韻多為	有一類如官與關不同堅與艱不同之時	北音寒刪先覃鹽咸均無別南音寒先鹽等韻之字別	鼻餘音	<b>喉餘音</b>	又	舌齒部次音
二母分配古母	斯無 也	<b>冷之</b> 開	別立ノ	與關不	<b>單鹽</b> 咸	ユ	<i>)</i> ៤		
张 母	餘同北	口而南	爲開合	同堅與	均無別			<b>-</b>	
	音	音與這	之韻る	製不同	南音寒			3	
<b>H</b>	 			之類而	先鹽筅		!		
短齊所學		九無別五爲島	齊撮之韻北音	類而官與堅收	示韻之字		-	成元 先 鹽	寒
學		鳥鼻	音	坐收	子別		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	.ur	

			舌音	<u> </u>	·	-: i.e. <u>:</u>	鼻音	喉音	
			頭音名舌	:			牙一 音名		
		透	端		麂	溪	見	影	凊
イヒヌ女	レムセロ	サレ土〇	サマナ O	于〇五〇	すメイク	コサーツ	七上オア	〇く五子	日盛口日
泥	來		定	疑	匣		羣	喻	濁
イ七叉女	ルムとロ	中心土〇	けっけっ	于C.H.C	オメイク	川井川少	七山イア	〇く山于	日萬四日日
捺音	轢音	透音	夏音	捺音	轢音	透音	夏音		

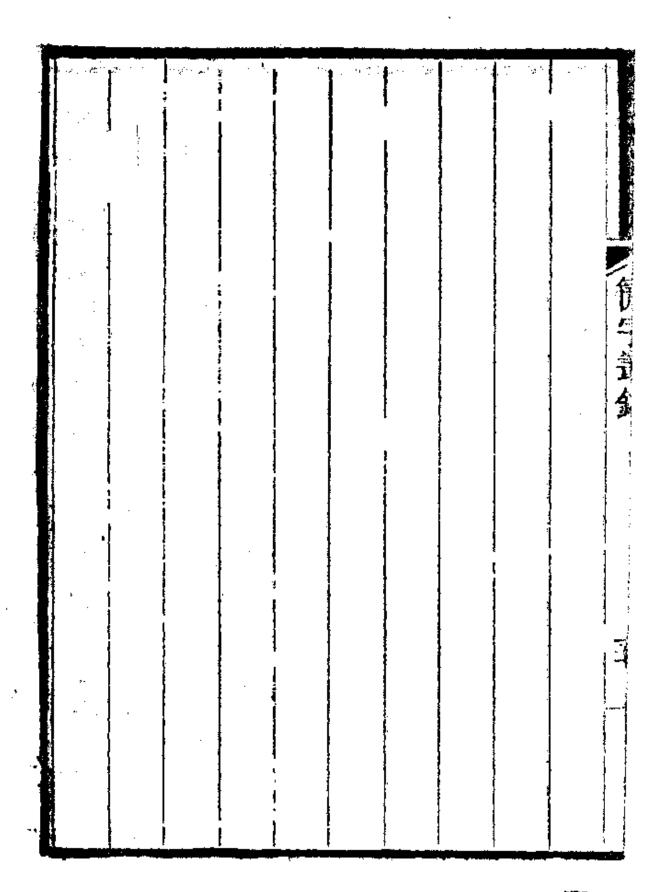
<b>矩齊所學</b>	貆	<b>-</b>	. <del> </del> -			文家	<b>第四度家</b>	
透音	0	タオ	ろと			多タキの	滂	
夏音	0	+	万义	並	I	万以十〇	幇	重層音
捺音	0	0	0	     		0 0 0		
轢音	ス	<b>ブ</b> ク	ツナ	邪	,	セアクス	心	
透音	アク	ヨア	千口		<del></del>	十ヨ厂力	清	
夏音	11.	3.00	マタ	從	1	マタニユ	精	輕齒音頭音齒
<b>游音</b>	0	> <b>N</b>	() (H)	月		日 〇 八 〇		
轢音	Ó	0	्हें	雕		すったっ	審	A
透音	0	0 7	y)L			川〇刀〇	穿	
夏音	Ò	0 7	·2	冰	<u> </u>	そのすの	照	重協音」留音工

			, 20, E	1											
										,	,			音之字	音
之故亦 列其清	亦	故		有	音	世方	莫	漬	無	古	外丹	Z	類	類及轢類之來母古無清音而方音有力	縆
拼字時可不用列字以存其位讀時可與戛類相重捺	類	夏	崩	可	時	位讀	基	存	边	学	用列	丕	可	学時	拼
<b>列透類無濁音</b>	類	透		뿥	濁	取法	合	符	母	字	   脚	異	濁	<b>埃音清濁異母與古母符合故清濁對</b>	此
捺音	0	000	0	0		 	0	0000	0	0			}		
轢音	Ó	飞步	-72.	.=	4	素	0	飞声〇		=	非	, pe.			
透音	0	0	0	0			0	0	{	0		<del> </del>			
夏音	0	0	0	0			0	0	000	0		ļ <u>-</u>		音	輕脣音
捺音	才〇	*	, ,	٠٦٦	77	明	0	サナオの	+	ינד					
轢音	0	0	0	O			0	0	0			<del></del>		4Î	
				1		1			A	1	10000000000000000000000000000000000000			K	

	舌齒部次音	鼻部次音	喉部次音	舌齒部抵鬱	鼻部穿鼻名	喉三部魚唇	<b>喉</b> 一部 展輔	<b>唉一部直</b> 條		吳音十八韻分
/ 豹产美象。		す		刪	乙江陽	一,蕭肴豪	佳	了 麻	陽正音	分配韻部
<b>1</b>			-		3		灰	佳	方音	
11	<u>ر</u>		`	上與文	7東冬	大	<u>フ</u> 灰	歌	陰正音	
矩齋所學				文元庚青杰				麻	方音	

と 一本の という という	/ 為北音車	<b>育音所無也</b>	同数ろ下不	立丁以別之る	<del>吳</del> 音庚韻之	唇餘音	舌齒餘音	鼻餘音	<b>唉餘音</b>	又	
(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	爲北音車遮韻吳音所無惟		註元韻午為舌齒餘音口	<b>ラ韻專拼齊齒其撮</b>	吳音	4	*	4	儿		育月 当日 女
というない こうしょう かんしゅう 大学 はない ないかん ないかん はない かんしゅう はんない ないしょう かんしゅう かんしゅう かんしゅう かんしゅう しゅうしゅう しゅう	一  定  異  之  聲  似  之  但  亦		餘音口為唇餘音則又	撮口亦用ノ與甯音不	陽韻之字亦有斂音別					<b>3</b>	

4 <u>0.000</u> (0.000)	3 8 <b>4 4</b> 5 5	8 . 37 . 5	1980 并为。	. N. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1.	Office of the second	A SEAT NOTE.	1.440	TE MAN	35.V. W
一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一							此悉依用其義例欲知其詳可於彼	以上母韻分音分部分類分等詳愚	無字可拼脈能視爲餘音故存其位而
14.					; ;		彼編考之	愚所著等韻	而不註韻部
短齊所學							Z	等韻一	韻部
里								得	



空穹差妻麤趨等皆是向來等韻家四等之分皆在韻 凡音皆有四等呼日開 非開 母則不分故古人反切四等之別在下 非合口也暄字撮口而 非齊齒也東字合口而 則根爲開口巾爲齊齒 則干爲開口堅爲 等分於母說 口也蕭字齊齒 如根字開口而切以古痕痕 / 第子美承 齊齒官為 而切以蘇彫彫為 切以德 |昆爲合口均爲撮 切以沉哀袁為撮 日齊齒日合 合 紅紅為合口而 涓 為開口而古則合 齊齒而蘇則 為撮 4 一字而上 口而況則 口又如坑 1根巾 則 字

作与首 7

等呼之不甚諧也音韻闢微以合聲之法易之上下 也以此之故古反切不甚易解緣上一

腰字皆 取 同 齊齒 等如歌思切根歌字恩字皆開口西腰切蕭 都 翁 切東都字翁字皆合口虛駕 切喧

然之理四等實全分於發聲之始至收聲則皆收於開 子鷽字皆撮口之類一呼即得已遠勝於古法然聲音本

**丁基煙為堅站彎為官居淵為涓誠至諧矣然就口中** 呼下一 字初不必分等也即如干堅官涓四字歌安

之堅合口之官撮口之涓實皆收聲於開口之安不必 然之音辨之堅實為基安官實為姑安涓實爲居安齊

俞安切為淵伊幹切為英烏幹切為豫俞幹切為难之類 為窪烏厄切爲高俞厄切爲約伊安切爲焉烏安切爲鬱 所註反切下一字皆用開口之字如伊阿切為鴉烏阿切 爲昆居氲爲均亦爲至詣然自然之音巾實基思不必用 切者所未道獨 係用此法允屬天造地設不假安排惜全譜未能全用此 煙彎淵也又如根巾昆均四字歌恩為根基因為巾姑 「上一字之母不在下一字之韻也此其理爲古來論 見實姑恩不必用温均實居恩不必用氲皆齊齒合 口俱收聲於開口之明證是反切之分別開齊合撮實 一个有字段录 欽定同文韻統華梵字母合璧第一 一矩齋肵學

謂今人心思不能踰於古人哉至甯音元先鹽等韻之 於母而不分於韻之合於天籟非前人舊法所能及也孰 法後人亦未有宗之者今簡字之法於字母中備列開齊 **磁撮口 吳音先鹽等韻之齊齒收聲於ろ而不收於ノ則** 為教育溥及之利器其所以能臻此妙境者實由四等分 用反切之法若合符節合而呼之躍然而出如矢貫的如 四等專用開口喉音為拼音之下一字與合璧第一譜所 合撮四等每等各為一毋為拼音之上一字而其韻不分 **| 一委地田夫野老婦人孺子入耳而能通矢口而能道** 方偶異之音叉當分別觀之不可一概論也 一角与電子

音解音 **有濁無淸者疑來泥孃** 古母三十六清濁相對者影與喻見與羣曉與匣端與定 **開宇分配** 知與澄照與肽審與禪精與從心與邪幫與並非與奉 方音爲主方音所無者本不必用故不以 其大別大抵有二 併 國 一毋爲偶者十 间 同文之音非 母皆不分清濁其清濁爲偶者併爲 又往往彼此相非其實皆限於方音未嘗觀其通 母列表說 "第产度录 有清無濁者溪透徹穿清滂敷七 處方音所能備也後世等韻家每有 分清濁 H 明微七母為奇者十四原包 The state of the s 不分淸濁是也簡字 ۶. ţ 刑併為嫌 矩 日十 齋昕 偶 母

ļ

不用知澄為十母十四奇中不用徹敷疑孃 微為

母兼 一音也所以不 清濁數之則爲二 用疑微者喻疑微不 十九母所以 分也所 知

兩母 不用敷者與非同也吳音 丁偶與京音甯音同十四奇中不 者無舌上 而清濁爲奇者 互補其偶 [母分清濁其清濁爲 偶 敷孃徼爲 中亦不 知

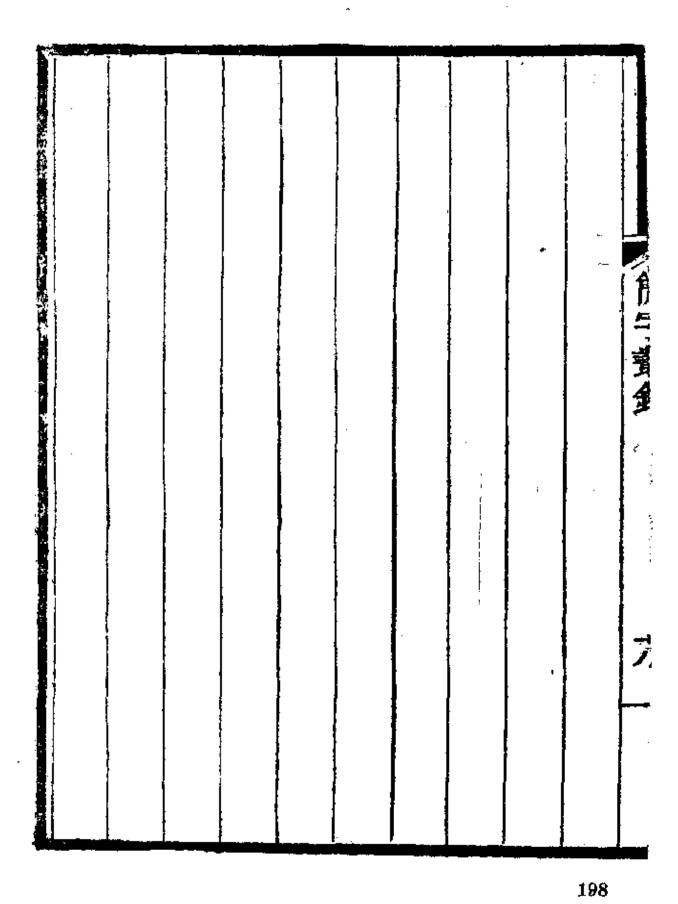
比京音甯音 多用 疑毋其為二十淸毋

**尿甯音同而疑別於喻與京甯音異雖亦不用微母而讀** 濁母除 互補之 十母數之則為三 一十毋其無舌上音

毋同不與喻 母同亦與京衛音異也計

各肖其本處之方音求其通必統括乎各處之方音古 如 用敷 爲滂母之 母皆不用似此六母皆爲今日方音所 母京音甯音用二十九吳音用 十六母本參合當時宇內方音而設今已多懸年所 上音 不 可闕也簡字之用 廣於陝 用 然陝西讀鋪如古之敷微母吳音與奉無別故用 微然山東兖州濟甯等處無奉母而有微母是 如推廣於閩廣則當增入知徹 輕音與非不同而今音非敷無別故用 西山東仍當增入敷母微母是三十六母皆 / 朝年。姜翁 取其易學一 を持て 三十惟 取其能通求其易必 無矣然閩廣今有 知徹 澄軁等 4 澄孃敷微 矩齊 母敷 非 肵 卽 H 則

簡字之條流凡本明字母舊學者證以舊法參以方音則 尚不乏其人今列為簡字分配古母表取古母之部別明 各省方音尚不能出其範圍四方舊學家通知其說者 每人上分戶皆見母之類是以京音甯音皆十九母而京 講求韻學之階梯觀此表者當自知之至開齊合撮四等 於簡字用母之旨及各處方音與三十六母之離合異同 其四等不備者或闕之為三母一母一母如人五子皆影 **分為五十母甯分為五十六母吳音淸濁各二十母而分** 可不順言而解且使初學簡字者借以窺古母之門徑 分於母而不分於韻爲簡字之創格故每一母分爲四 / 作品金 亦



簡字分配韻部列表說 齊魚處韻也曰喉一部其陽佳韻也其陰灰韻也曰喉三 陰眞文元韻也曰脣部其陽覃鹽咸韻也其陰侵韻也又 音麻韻之車遮類也鼻部次音吳音庚韻及陽韻之數音 其陰庚靑蒸東冬韻也曰舌齒部其陽元寒刪先韻也其 部其陽蕭看豪韻也其陰尤韻也日鼻部其陽江陽韻也 爲十三攝日喉 有次音十三攝今京音甯音吳音所有者帳一 人所共知故以此指示易於曉解等韻之法分三十韻 下平三十韻定於平水劉氏非古韻也而爲世所通行 人前上 後张 部其陽麻韻也其陰歌韻也其下支微 部次音北 矩齋所學

也舌齒部次音吳音寒先覃鹽等音也又有餘音四攝喉 Ŧ

**吳音之齊齒用之而不用ノ韻開口則一方偶異之音也** 韻也此後爲次音京音有~韻甯音増ノ韻吳音及増丁 音甯音吳音皆備所以無脣部者京甯吳方音皆無閉口 **爾此後爲餘音京音有几韻甯音增与韻吳音又增了題** 餘音吳音無也以簡字之韻覈之支微齊魚虞爲母不拼 餘音北音兒也鼻餘音吳音吾也舌齒餘音吳音你也脣 **4韻至 彡韻爲 ノ 韻之齊齒惟先鹽等韻中寓音之齊撮** 一人十韻即喉一部至舌齒部之陽陰各五韻此十韻京

今各 韻 冬之開口而南音與眞文元無別侵覃鹽咸正音爲閉 作ラ為侵韻他日若推行於有閉口韻處即可以此為 部之字各處方音讀之每有不同如庚青蒸正音爲東 故闕此部然閩廣及吾浙温州等近閩之處皆有閉 正音者入方音格以示區別閉口韻京甯吳方音皆 分列正音方音 推行於此數處則閉口韻亦不可少今豫擬兩字 列為表以明其分配之部知三 「甯音吳音皆讀如寒刪先眞文元之類故於表 用巷字省筆作七為覃鹽咸韻 /衛戶養录 一格其讀作正音者入正音格方音 用陰字省

						而韻之六部全矣	一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个
				, .		•	11
, v							

貧乏者眾其無力與辦者勢也旣無力與辦學堂必不廣 立初不悉由國家籌款故經費甚易中國風氣初開民閒 讀書識字有不學者罪其父母謂之强迫教育其學堂林 宜尚書之鄭重詳審樂觀厥成也夫中國之辦學堂經費 農工商兵亦既各建校舍而猶垂注於教育之普及於是 學堂不廣識字必不多識字不多而覬國家之富且强 亦非易易矣東觀日本西覽歐洲凡蒙童六歲以外皆當 有簡字半日學堂之設蓋此堂之設否關繫民智之通塞 今日奉 宵簡字半日學堂師範班開學、沈鳳樓觀察 明韶廣設學堂建德尚書尤亟亟以興學為務 衛戶養涤 矩齋所學 桐 演說交

自束髮受書非十稔不能握管撰 國積習每好為高論凡造就下流社會之利器皆鄙 上流社會遂足以富 道試思國家將坐 **社會之識字一** 不識字占 强之源不在 一時間 字無論資 視下流社會之蕪穢盲塞而徒 强 是以建德尚書 平然中 性不近即人人聰哲人 下流社會居九十 社會之 而欲民智之開得 國文字極順學 之設簡字半 野

類多經営極微之生計販賣飴陽果品之屬以餬其口 學乎欲學則飢寒不學則民智不開無兩全之道此非省 業婦女有婦女之職業今欲含職業而入學堂多則五年 合成一 老婦人女子非不欲識字實無暇識字農工有農工之職 字之類但習六十九字即可拼成三干餘字雖極魯至愚 字數音 其時間以半日學以牛日仍営職業不可況貧窶之子弟 少則二三年然則兆民將不食不衣枵腹裸身以從事於 乙人亦不難於學成其易知也何如何謂省時閒田夫 一篇子爱冬 字最為簡明亦如古之反切以德紅二字切成東 字數義繁賾精奧雖宿儒不能悉瞭今以二 | 矩齋所學

有益 交札 於身心學修身則聖教 通 而 婦 知 不 識 學 女家書皆可人自為之何至 學成之後並 削 長 作 M 看書時事借 可借以發 可以半日營生計其省時閒也 浮蕩流爲盜賊其禍害爾亟 と一当耳な 繙 明如修身輿地歷史 以通曉民 可明不至惑於外教外教家 成新字書 爲 智借以開 報廣布民 曹昧無知之 一惟有以 何 通凡 閒 車 旣 朋

出於虛

無聖教則齊家治

國皆

歸實

踐

以政各章已

明言之學輿地

則

勝

岸民情物產五

方風氣皆可盡

能 學不負所期今日學成師範來日教育學生由近及遠由 灌 實蹟可考非空疏者比茲者新字習成凡普通學科皆可 史則國家之治亂興衰君相賢愚忠佞節義諸大端皆 授此堂者皆實事求是深通韻學之士諸生務當銳志向 日為簡字半日學堂開學第 俗 必自卑勿謂籣字至淺勿謂籣字至俗由淺而推之深由 明理 注於新字之中君子之道譬如行遠必自邇譬如登高 而推之雅固至捷之事也是故識字斯能讀書讀書 明理則無事不可治無業不可就皆學之力也今 一節产受我 日諸生來習師範者皆國 矩齋所學 斯

務不可為無用之人致與草木同腐夫草木之腐猶可爲 孩稚六歳以外無不入學下至田垊野老車夫與卒婦 國及郊廣爲 子無不識字以斯追步歐美人人識字之盛也不難矣 韻篇中所云六十九字指初訂母韻言也下篇同 爲樵人之腐則歸於烏有是草木之不如也諸生勉旃 **拔初訂甯音之譜爲五十六母十三韻後乃增爲十** 日為開學第一日吾猶望諸生立志學成之後各盡義 **勸導庶乎雲從風應不必效西人强迫之法** 

沈先生之言廣大精微無以 欺希與齏妻西居祛虛與咀趨 之可平周玉帥欲農夫牧豎婦人女子肯能看報章閱書 1故特開 東冬江陽魚虞之類皆可併歸一韻定爲十二韻 | 音之類至入聲北無而南有故亦增之今日師範開 **甯簡字半日學堂師** 本古時字母審今人方音成五十字母又以古韻太多 韻 如關與官艱與堅北音 京音南方不盡相同吾特就南音加以六母如基 是堂是堂名簡字簡字何始平始於甯河 / 朝子 長条 範 班開學演 相同南省之江北等處分 再加矣余但就簡字之義言 須北 說文 同而南異之類又增 适 | 矩齋所

が生ま金

此隔閡習簡字本欲語言畫一个反兩不相謀豈非求簡 知 平素不知反切若能潛心研究亦不難明其理諸生當自 諸生中如有平日知反 科先聖有云齊 反繁耶不知文字簡易與語言畫一 **可躐等也今未講文字簡易卽欲語言畫** 豈非躐等乎躐等之學萬不能成如謂兩級辦法 亦不可以不辨一說以爲增添六母一 之無待贅言也 兩次辦法 日本亦先有平假名片假名而後有國語 變至於魯魯 雖然外閒不知簡字之 切之學者則三五日可以領悟 一變至於道言變更之不 本應作兩級堵城 韻南北語言 妙用者有二 是欲一 變至 記 削

之於國語之途則從之如流水趨之如大道矣此所以教 皆有變遷語言之思想有變遷語言之思想然後率而 本欲誘之使來何可駭之使退耶今世學東西之語言者 至眾矣然東西之語言學成可以爲名高人豈有舍學東 其難望而卻步教育之道莫妙於誘莫不善於駭開學校 **亦數千年今欲數千年之方言一旦變爲官音聞者咸苦** 深曉音學之甘苦也何也中國之用舊字數干年用方言 緩不如一 人人知簡字之易學知簡字之誠可代語言然後人人 語言之日力移而學此耶故莫若即其本音而遷就之 1000000で、第二方を家 級辦法之直截其言乍聞之似近有理而實未 | 矩 齋 所 學

恌 余之徑以土 所有今北音 方語 於是况乎學南音非但不與北音相反而且相 耶 彼 日汝 榖 道 大悟日 在 言 外 可爲 國語全通矣所謂相反而適 旣 閒之不求文字簡易而驟欲語言畫 以土種 於誘也 飯此 此一字吾 種 可以簡字拼之由是而覽北方之書 則無之僅須一 飯之為直 1 禾以 人 II. 4 人所 ij 可躐等而進耶个夫土可種禾禾 一讀某 禾生 扌 截 知者也若舍其中層 (痛快言: 音今北 榖 轉移之 以穀 方 爲飯之太迂緩不 非不此試 功而北音全解北 相成也 則讀某音此 此前 問 累之數 成 者 土 報 可 何 何 不 音 若 種 乜 m 卪

音韻闡微合聲之例如前人切德紅為東不如都翁音準 其論乃世界之有心人務保國粹見非不卓然此不必慮 之當知者也其一 之類此其易者二也今世學者以說文為專家之學通都 雖名為三十六加以開口齊齒合口撮口則為一百四十 六母少於新母而實繁五十六母多於舊母而實簡舊母 者也简字者特三十六母之併省反 切之便易者耳三十 義六書之學皆廢說文之書無人誦讀古學必就湮矣此 四今雖五十六毋其實止十九毋此其易者一也反切非 通其例不能曉簡字則一望而可知一呼而即出合於 /有心 复长 一說則又以爲톍字一興但有聲而無形 E 矩齋所學

岸而已矣 **今通簡字後則凡有反切之書皆迎刃而解然則簡字** 若夫學者未能人人通反切亦坐反切之無捷法耳簡 學向何慮哉諸生至斯習師範亦惟堅持宗旨以達於畔 即反切之捷法 通簡字後再習說文則易易矣何也說文多從音訓戴 之中習者僅數人焉其故皆由阻於艱奧故習之者少若 惟不足湮古學而且可以羽翼古學光輝古學昌明古 說文每字下必注云某某切不知者讀至此即瞢 由此入不知聲音之理徒執形象以求未有能悟者 也不通反切即無由讀說文蓋今所行朱 月 也

20

致中外日報館書

字簡易不能遽求語言之統 文字簡易與語言統 撰字母愈遠於同文之治謂宜强南以就北不遺在遠 賜鍼砭具見關懷教育之盛心曷勝感佩鄙人 以有增無減統其同正兢兢馬懼其遠於同文之治也夫 **譚二月二十八日貴報述簡字學堂辦法** 此辦法 不應之階級反復籌維乃以隨地增撰通其變而仍 及加以體察始知此中有不能不分之界限 皆為今日中國當務之急然欲 欲語言統一 則必先求 則慮隨地增 初亦本擬

蹴幾者蓋設主音不主

隨易至魯至道有不能

一河三 爱水

)

.

Ē

知濟所學

**舊日之字亦各處各以土音讀之不能皆用官音也果能** 字者故必各處之人教以各處土音然後易學易記即 一之字欲人易識必須合其讀以口中本然之音若與其口 中之音不同則既須學宇又須學吉更覺難矣假使以官 話字母强南人讀以北音其扞格必有甚於舊日主形之 界限也迨土音簡易之字旣識之後再進而學官音其易 時兼營並進也此文字簡易與語言統一 至於學習官音乃別是一層功夫不能於學習簡易文字 天下之人皆識土音簡易之字即不能官音其益已大矣 有倍蓰於常者蓋以此方人效彼方語必求肖其音已 有不能不分之 加

**聲非特無入聲也其毋與韻亦與南音有互相出入之處** 韻聲之條理則易於貫通今先以土音學簡字於拼音之 字皆可推能肖其聲之一字則同聲之字皆可推明於 之一字 有聲異者而其本方之母韻聲則必自相 毋韻聲之字無異也所異者音耳以本識之字本明之 一音之字則有所憑 而但變其音有不渙然易解者哉此文字簡易與語言 母韻聲之理已了然於胷矣而官話母韻聲之字典 有不能不愿之階級也北音原譜五十母十二 一同毋之字皆可推能肖其韻之一 南三 受象 **耤方音之相異有母異者有韻異者** Ē 字則同韻 律能肖其母 矩齋听學 韻

學成之後 **濁音之號爲蘇音之譜而蘇屬各府** 近之處 與蘇屬母韻猶有出 故今增 而 廳 江甯土音 有南音所 功倍 州與皖省語言相近之處皆可通然甯音雖 學成後教以官話學之亦極 皆 金陵所設學堂 六毋三韻 削 無者 學之極易又由京師延 可通所增母韻皆北 用原譜以學官音無待另起爐竈自然 則 仍之而不 入且無濁音也故又增 即用甯音之譜以甯 、聲之號爲甯音之譜 刪以備學官話 音所無也而北音原譜 易上年已 都 廳 人士 刑 興浙 畢業 一為官 人為師 之用待 七母三韻 而甯屬各 省語音 有 話 入聲 班 事 師 俟 相 府 而

語 諸 增無減將北音全譜包括於中相通 交之治 方之音亦必有缺而不全之處而易收統一 十假名 以就北 字通國皆 文愈加 、験確有 包括閩廣之 相與講求而增之以期包括吾華 且 自能 已干餘年度其時各方讀之必字同而音 有盆於同文之治也蓋所慮於增撰字母因 分裂者恐所增之譜與原譜不能相通也今 同 可憑是隨地增撰母韻聲音非特無損於 / 新三 复录 而能包括諸方之音也今吾新定兩譜 引南以歸 一音閩廣有舌上母閉 北矣日本當語言未統一 ľ 而不相悖 . E 通 韻他日當乞諸 國諸方之音 之效者以 矩齋所學 則不必强 時有 異 百

爲也 也主持其事者其一念諸 倘復在蘇常舉辦必更添撰字母中國方言不能畫: 以舉辦之先後論惟有强南以就北正毋庸紛紛更變 五十字母實不聞有隨地增城之說今中國以遵王論 揚州等處叉擬按照汇北口音再行增設數字母將來 識者人以為憂今改用拼音簡字乃隨地增撰字母是 在南方舉辦因增入入聲字母數音現將推廣於江 **三百百百多** 按英文二十六字母東文 **炬齋所學** 

The state of the s						省 三 当 全
						4
A CONTRACTOR OF THE PERSON OF						P

考訂切韻諧聲與其已識之漢文無損馬凡民目不識 議推行簡字亦謂識漢文識簡字可以各行其是可以並 即無簡字彼之不識漢文自若也北洋簡字已出報年餘 民職漢文難 下貴賤之情或有閉塞而隔閡也夫軍學商政諸界 籍 旁註漢文其意欲使 不過於漢文外岩職簡字一 而議推行簡字所以翼民智之開通教育之普及好 詔諭暨天文輿地 郛孝廉 立書 而行簡字易軍學商政諸界與民皆有 行簡字非廢漢文說 人由簡字以略識漢文也然則吾 人倫歷史姓名尋常有用之字莫 類如讀碑碣如摹鐘鼎

東西文者矣智篆隸東西文者有因之而廢漢文者乎人 行不停可以使簡字與漢文相因相成而不相刺謬非謂 人人學簡字直可以廢漢文也夫人有習樂隸者矣有習

腔切音取先字之一筆凡與先音同者皆以代之閩之人 之調智篆隸東西文者有謂其廢漢文者乎然猶可談日 此文人之好古與識時務者之通今耳不見夫聞人之閩

遂廢漢文也亦不開有疑切音之足以廢漢文者也然猶 皆習之閩之人於漢文亦仍皆習而識之不聞因有切音

以一直二直三直等碼代數之一至九乎代數之碼通 可談曰此方音之離奇故特製此字以便俗耳又不見夫

之如飴處之泰然使富貴之人責其因陋以就簡且鰓鰓 茲字名質固因陋就質之謂也漢文猶富貴之人也疑推 或廢也是故學智簡字上之為習篆隸東西文次之為習 股飲食也其是非倘待辨哉余既作推行簡字學說有謂 然其在陋巷之子福褐不完日得藜藿以供一飽固已甘 **閩腔切音下之爲習一直二直三直等碼亦在人視之爲** 行質字之廢漢文猶富貴之人慮貧乏者之廢其宮室衣 然慮其相習成風將盡廢其宮室衣服飲食也有是理乎 何如耳今夫重閨馥閮衣必文繡食必膏梁富貴之人則 人而漢文之一至九未或廢也即漢文之壹至玖亦未 

										異日將并漢文而廢之者故復作是說馬	(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)
--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------------------	---

李氏音鑑北音入聲篇音釋 錄 聲難辨為 城偶檢李松石音鑑中有北音入聲 有偶異者則以京師內城外城語音亦稍殊也閒嘗手 以京育為主極有稗於學者顧考諸拼音官話書報 北音無入聲凡入聲字有讀爲陰平陽平上去聲者有 師又與各北方不同簡字以京音為主學京音恆以 字時而讀陰陽平時而讀上去者北方各處不同京 四聲有字可音者音以字無字可音者音以反切專 通分爲陰平陽平上去等聲四類又別四聲通 類其異於拼音官話書報者另列異讀 / 旬二美天 THE S 矩齊所學 卷所 類 亦

一行之の文字	隻汁擲騰織々	秃土	督ナ	剔踢飞	鞠ア	<b>笏</b> 字	哭窟门	吸噏翁晳肸义	七柒漆威艹	積績喞展ユ
Compared to the American American										
i i										
矩齋所學										

沃山	幹挖幻	鴨押门	<b>霹</b> 义	逼俑义	<b>建</b> 届サ	权十	出力	<b>溼蝨奭失せ</b>	喫川	() () () () () () () () () () () () () (

一年 一年 一年 一年 一年 一年 一年 一年 一年 一年 一年 一年 一年 一	搭 <sub>们</sub>	<b>続蝈</b> 礼	括話适刮的	歇蠍外	削入	瞎刈	指的	接獅揭入	夾吖	黑步
短 矩 無所學					•					ъ.

	<b> </b>	督义	闘缺火	縮入	撮塵蹴踧簇八	薩靸幻	就1	刷打	臺戳觸入	捉涿八
<b>乏</b>										A STATE OF THE PROPERTY OF THE
Ę										
<b>莊齋</b> 所學										

The state of the s	席席昔錫習メ	<b>緝楫輯戢</b> +	集寂勣籍脊迹蹟踖疾蒺螂即吉佶頡極急伋級」	核劾覈曷碣餲盍闔榼合;	閣 葛 革 格 胳 挌 骼 蛒 膈 鬲 入	陽平類	發 打	<b>摸</b>	拍抖	簽	<b>一月金</b>
--	--------	---------------	----------------------	-------------	-----------------------	-----	-----	----------	----	---	------------

一	足卒・	<b>孰塾沭秫菽贖屬蜀</b> †	竹竺軸燭祝寸	十石拾食實蝕什才	直殖秩帙姪質執職 4 "	讀慎檀喜編ナ	倜ぐ	笛敵嫡羅荻狄的迪滌覿ス	橘菊局ア	新り、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、
										i
<b>距齋所學</b>		•			·					÷

2 個國	<b>扬燮脇叶</b> 4	<b>韩柙狎狄挾以</b>	節結察劫拮詰子碣竭杰傑桀八	<b>電</b> 以	被以	福蝠匐伏茯服菔複復覆腹チ	<b>僕璞幞樸朴濮扌</b>	俗々	族厂	10年二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十
------	---------------	---------------	---------------	------------	----	--------------	----------------	----	----	---

/衛产菱米 。 云 知廣日	。 哲	<b>開煤</b> 幻	秦人	奪鐸人	<b>迭                                    </b>	達笪妲答忆	決訣玦鴃厥蹶倔掘譎絶八	<b>育</b> 八	舌心	- 滑猾小
廣所學					-					

	則睪人	雑垣で	朔碩心	逐築啄琢卓倬焯鍋濁酚茁鑿濯擢妁酌小	勺芍や	古叙沛小	<b>察</b> 心	加袖 \( \)	宅女	一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一
**************************************	_,									

TO A MARKET MARK	佛大	伐筏閥乏罰邞	<b>電船</b> \( \)	自六	亳駮箔鉢脖蘗搏博八	拔跋岇	別外	<b> </b>	賊ジ
柜齋听學									

都村	幅ヂ	1-1-	<b>疋四</b> 解义	筆义	囑す	尺㎡	乾乞ザ	戦給工	涸山	() () () () () () () () () () () () () (
										<b>ラ</b>

佐川 乙 公文 学	北ヴ	屬必	雪八	索グ	窄~	鐵帖以	塔打	柳水	雀州	腳))
10年 東 京 所 卑										

一有一天 美子	赤斥勅飭八	室植く、	律漉絲乓	<b>藤 碌 錄 鹿 轆 麓 戮 陸 七、</b>	<b>湏順</b> 大	匿暱溺上、	立笠粒愿愿栗慄力人	特忒よ	<b>獲蠖穫忽</b> 了	悉夕析隙熄火
旦										
矩齋所學										

拂弗髴艴ま	<b>木沐目苜牧驀睦穆</b>	蜜密宓筧十	僻闢文	畢蹕謐邲壁壁弼碧乂	戊續人	入褥へ、	<b>述術倏</b> †	日耳	室釋遊飾式載拭す	一十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二
										E

/ 台引 艺、上写文文	或認涸豁霍藿八	閥廓鄰小	<b>地</b> 褒义	<b>妾竊</b> +	恰路的	月別悅閱閩軏域越手	<b>嶽岳</b> 刊	<b> </b>	葉業鄴謁掖液腋へ	<b>錦籠瘧</b> ひ
gas i						:				
<b>矩齋所</b>	- N. A. (2									

栅红	虐义	語 入	駱洛七、	涅孽泉闌聶鑷躡八	列裂烈獵蠟劣心	大小	納納納心	<b>蠟雕辣</b> 闪	<b>置</b> 達得 獺 路	(1) (1) (1) (1) (1) (1)
					14 Agr.		Carrier of the			

一 的	穴恤郇蓄八	錯い	側策冊千	仄尺マ、	若弱ハ	肉印	熱印	設攝小	<b>雾</b> 煞 才	浙八
豆 矩齋所學										

机五本。色、4、	通用類 数式	麥水墨默脈狛末沫莫漠寞水	勃勃魄珀粕迫力		アンドン・アンドー アンドー・アンドー・アンドー・アンドー・アンドー・アンドー・アンドー・アンドー・
----------	--------	--------------	---------	--	--

ううとき	載すす	的スス	滴ソス	穀穀谷鵠鶻骨さが	襲息メメ	借义人	稷及瞻上上、	激災撃ユユ	・隔入人
<b>一年所學</b>								-	

甲盔甲以甲乙以	蛟圴ぷ	額へく	<b>撲</b> 扑 キャ	不十七七	劈头戈	必以父父	曲曲折少歌曲・チ	速粟ック	************************************	名りた、当宝力芸

一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	鼈、火火	願八八	塞公公	測私代刊	輝が水	掛孔北	札製行行	郭水水	切形形	枯エユ
交长								:	-	
1										
距齊所學					•					

膝メメシ	捷棘上心	鶴士力	総まく	殼山外	<b>建</b> 心我,	<b>異讀類</b>	法却共	八捌魃的印	撤少が	作与黄金
						•				

一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	約孔孔子	日书书	藥葯心刊	辱へへ	肅ホシク	夙餗觫束淑さク	畜畜性刀畜養八	程墨程ン姓を	勒トジス	樂哀樂小體樂少代代
良 矩齋所學										

色形形公	折曲折公跌折礼	擇分以	略以凡·	<b>絡略烙落いい</b>	肋以以	得徳小竹	學以公公	血火バ	角覺ぶ八	10000000000000000000000000000000000000
										とファー・

《新元·美术	没水力	陌秋木	百分八二	的が験	薛八八	卻鵲確酷火火	宿夕久刈	率や外	<b>穑嗇澀瑟寸</b> 公、
* · ·									
, <b>,</b>							i		• ,
<b>17.13</b>						:			
矩齋所學				ż	м 1				

196 - 196 -	- 1944 - 1944	V.			•				7	
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		1 2 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3		-						
7 7	* 4		·			•				
	• • •	4				,		-		1
1		•					·	•.		
		_								-
		! !								*

數義者稍以漢字為輔其中意義乃自無不周匝異日 言而文言所不能傳者簡字得而傳之其有一音而字涵 不能 今日為 簡字學堂江甯高等小學開學之期本部堂見來 為比例吾國文字艱深曩者吳京卿擊甫東游時日本教 學者之盛甚為嘉慰夫各國人民文野程度以識字多寡 良法而不易推行官有文告而不能曉諭 兩江督部堂端甸帥江甯籣字學堂高等小學開學演 育家嘗以爲言坐是之故以致識字者少風氣錮閉朝 文光緒三十四年正月二十四日 **福及自簡字出而人人無不識之字無不可達之語** / 第字 後星 전 師儒有教育 矩齊所

之人固非無入學一年二年卽輟者而其小學第一年功 課每日又不過四鐘四鐘之內且有賦課半鐘者以至短 國義務教育名為五年近或欲改為六年而其窮苦下賤 還者見其車夫下女皆能看書報也當嘖嘖羨之其實彼 能以漢譯簡而專習簡字。者乃得有書可讀有報可觀 嚴札的所屬小學及高等小學添習簡字蓋將為簡字傳 小學諸生其人類能通漢文以能通漢文之人習簡字必 國 · 之郵旣通而簡字實行之日卽將不遠吾國士夫東遊 地非為簡字實行地良以今日來學簡字諸生與高等 人人識字教育普及之基礎庶將於是乎在本部堂去

學成傳播之人也本部堂以此簡字學堂與高等小學同 之時凡貧民教育第須先識簡字字母後識漢字數百 亦在有五十字母以賅眾音而已矣吾國籣字苟至實行 時至簡之課而其人乃無不能識書能寫字其道何在 即能看書報凡一切教育皆可以施而其功則在今日 地故樂合言之如此 グラこ 麦米 矩齊所學

					- 人族与董安
					57

京当廟之心各	才孤 1 勢 了乎呼	上基 井其農人希	七戈 川科 木禾啊	く衣 五五島于于近	五十母音註	剞劂俾素操北音及特習官話者有以	中購求不易每有朋儕見詢無以應之	者以已有官話合聲字母原書也顧原	<b>簡字以京音為原本余刻甯音吳音兩</b>	京音簡字述略 桐郷
-		:				知其	爰鴻	書板	譜而	勞
矩齋所學						知其略焉	<b>爱</b> 迦此篇付諸	書板任京師南	譜而不及京音	勞乃宣述

山 必 郊 久 皮 披 十 米 砯	二租厂雕り藤	マ姿 干解班 幺絲	十朱 刀羽 十書 入入釞	)IL	口呂跖女女汝	ナ都土土出土盧鱸又奴駒	ン低」と題様ム離離と尼妮	十德 牛特 上勒 一部	ア居・サ趨・ク須	ー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

								<u> </u>		
	一哀	我病	7 阿	十二韻音註	全作清平讀之	同者再加一音於又下無字可音者註	相同者卽讀其字之音不再加註其所讀之音與之不	右五十毋各註所取偏旁原字於下於	夫夫	トト連オ撲錦
子当當	京	有	す 幸啊	四聲音註	芝	音於又	其字ク	註所取		オ木躰
一一一一一一一一一		俄	了平	註		下無字	音不再	八偏旁面		*9/3
r	一 矮	V	了上			可音畫	加註	<b>凉字於下</b>		
=	一、奚	餓	子去	 		<b>自註反切</b>	大所讀之	於所讀		
一种齊所學						反切兩字讀時	音與ウ	所讀之音與之		
<b>川</b>						明時	家	之		

: 右上列十	1. 見	爺	し、題	安	了新亚	乙亢映	幅歐	豪塵	フ危叛	
一韻各註所取筆畫之原字	ント	,/	し、し、思	安	`1	· <b>九</b> 映	)」	鏖	フ	THE CALL
所取筆	.儿 兒	1.	٦,	<del>, , ,</del>	ij	.乙.	3	.) 敖	7	日本と 二日
畫之原	<b>儿</b> 耳	"	J.	一周	7	<mark>こ</mark> 決	偶	<b>》</b>	ブ	
字於下	الر 	*	L,	一、按	7,	し.	恒	<b>)</b> . 奥	ス	-
於所讀之				· 						

拼音錄拼音官話報 分以れな そら(コナ)おれれなるオのかなるず 直隸總督推廣官話字母 O 官話字母 則有此字者註無此字者不註可以類推而得也 字上平加點於左上下平加點於左下上聲加點於右 字讀時全作淸平讀之下列四聲各上平下平上去四 與之不同者再加一音於又下無字可音者註反切兩 音與之相同者即讀其字之音不再加註其所讀之音 |去聲加點於右下上列十二韻全加音註下列四聲 ずかれるたずわりくい 河南新产业各 Ξ 為的是呌人 止れ、付く打 切て ホルルルル 矩点所學

學習官 AL とム(コナ)をわ 以學會 ぐかひ 山木 隸總督袁宮保 到 話 嘞 還都能較通話辦事情 如今各省推 死刊 仁弘力 入れ七村お刈 學會嘍看看拼音的書報 ないママ 和先 使 1-1 ひりれれれれれてす 全國的言語歸 万年作二公明 **{** ] 札飭提學司 行川口公坐 がけれれ くり出けりれない 經都有嘍效驗嘞 成 され先 律 <u>۴</u>), 況 収 專設此 E ナ 孔 干 れ マ オ 介 代けいに 十天半 無論 就能彀長多小 項字 那 刊) 料) 就 現 XZ

行っず 無取艱深 堂 與語言 話字母 五少山北 為札飭事 チナー 好行川木 我 們把那札子的原竟 業經飭令保定蒙養.....及半日學堂 相為表裏 丸切ぶん 乙分化化川 山川、八川八和江江上(下日八起 前據大學堂學生何鳳華等 照得教育普及 **や尺行公む公打す打打打** ひけいまず上 /小い子衛子が各 故開通多人智識 スル均<br />
れれる<br />
れれる<br />
れ 《公五七七一十五八十五八 必先統一 寫在後覺 **メが おくず**ん 語言 H 稟請試辦官 灯竹まいか 但求簡易 大家瞧瞧 たせいく 矩齋所 試行在 t 切 六 而文宝 بار ルマ、

字學堂 凸山山上尺去 記事之益 天津近畿巨埠 音為準 4(区外区) 上するく マ分牝 **化达切打** 江宵省城 どいおかと 俾輾轉傳習 胍 實爲統 お川介五河村 手打化村とずにとうぐ 與定章統一語言之宗旨 京旨衛宇心各 設立籣字牛日學堂 八人(いてい月分化) 易于學習京音 く, きかメりん 語言之利器 即不通文字之人 上上均如べるり れれなれ **亟宜仿照**""專設簡 上くれい…たれな 年兩江督部堂 教授官話字母 以れかはマオ Ē. 丸手儿灯 相輔而行 いれず心 亦得通信 矩齋所學 パナ均北

之用學者可以隅反	右列簡字其簡字係報章原文用漢字譯出以示拼音	右錄拼音官話報一則前係俗語後係文言左列漢文	即便查照辨理	上が形がたか	一律學習 由該司通飭遵行 合行札飭 札到該	人口公义, 以长坐均川之以 古灯行川, 行用和	安議籌辦 其師範及各小學堂 應如何附入課程	找人門片 出行打上人(以外犯) 门入末夫人,上四	由提學司 轉飭學務總董 林紳兆漢 卞紳與昌	- リカー省リニッス用
	示拼音	列漢文			札到該司	行りかと	課程	서, 지,	與昌	

雜識

官話字母原書五十母次第繪有 圖其條理自有用意

加 然不甚分明故其書中又有文氏依國書字頭別定之次 亦未盡自然今按等韻之理別定此第取其易讀易記

於原書仍無出入

字レ字等皆不加點實字之隨口帶說者如事情之情之 官話語 助如的字嘞字之類其音輕略無四聲可指故 Z

類亦不加點

兩字如 官話有帶見字言者兒字與上一字合爲一音不能分作 塊兒原文兒後邊兒等語其兒字皆與上字相 7.元子育に作る 4 矩齋所學

271

堂名之類皆上下加括弧緣籣字有音無義必加此各等 之及讀為下平及各小學堂之及則讀為去聲之類其作 拼音官話各書報皆分別句讀句隔一字讀則聯以細 點隨處而異此京音特別之處不可不知 字亦隨處不同如同一 京音人聲有讀作平聲者有讀作上去者各字不同且 連不分故用|三拼之法作 忆 光光當合讀爲| 符號以醒眉目乃免混淆用簡字者皆當法之 **叉於地名旁加雙直人名旁加單直各項名詞如官名學** 則讀爲去聲一 一五十一個人 塊兒之一又讀爲下平同一 一字一律之一讀爲上平一 及字普及 音 省之 點

藏字者多則民智智則强識字者少則民愚愚則弱强弱 固為簡矣而比之東西各國猶繁何也彼主聲此主形也 緊則文字趨而愈簡自然之勢也今之字比之古籀篆隸 易日上古結繩而冶後世聖人易之以書契百官以治 之攸分非以文字之難易為之本哉然則今日而圖自强 彼之字易識故識字之人多我之字難識故識字之人少 民以察古之人先有語言後有文字文字者所以爲記語 言之表識也古籀而小篆篆而隸隸而眞行人事降而愈 簡易其文字不為功矣簡字之興萌劳於京師漸傳於 形則字多字多則識之難主聲則字少字少則識之易 |矩 齊 所 學

ノチ

爾光緒三十三年丁未冬十 質於世於教育普及之方語言統一之道或不無小補 **失音兩譜猶未能及閩廣則全國之音猶爲未備閒與一** 幅員遼廓欲徧及之猶不易也而吾於北音外增訂甯音 北洋而南洋始登奏案今江皖蘇浙稍稍廣播矣顧吾國 同文之域諸方之音舉括於內乃足爲推行全國之權 知已私相討論咸謂必合五音母韻統爲全譜使中 揣固陋以问所考定等韻為本訂為簡字全譜 月桐鄉勞乃宣序 稨 國

を本土を選うし、

274

也 諸音各配以簡字列而為諸凡吾中國同文之域其語 處方音考中國之音有二十九母有清濁有四等有 聲余加六母三韻一入聲之號爲甯音 宇始於京師之宫話字母先有京音五十毋士 字全譜例言 攝有次音有餘音四聲亦有淸濁雖各方互有出 韻 方不能全備而必全備乃能該括諸方之音今舉此 **濁音之號為吳音** 一譜願猶未足以括中 全國之語 一譜又 矩磨所學 國

全譜 中 廣平山西 有於全譜中取之今列為京音甯音吳音閩廣音 等處無濁母江北裏下河卽有之蘇常無濁上 如京音不分光團保定等處即分之京保等處無人聲 國語音分類北音為一 母韻人人全習為人人皆習官話計也 者列於前繁者列於後後包乎前繁賅乎簡俾京音 類 包括全國語育而一處不能全用當各就其音之所 類界平南北之閒吳音為一 又加信屈馬大略如此而一州 即有之直隸無輕脣徽母山東即有之江軍 類中原各處大概相似甯音為 類純乎南音閩廣音為 縣又各有異同 四譜

四譜之後列一 **尿音等四譜俱於全譜中取出應用之字其不用者不列** 明三十六母三十韻一 所以示全國語音有相互而無相悖也 有之蘇杭等處無閉口韻温州等處即有之南方庚青 取 與眞文不分紹與卽分之諸如此類微細分別甚多此 而仍列空圈以存其位使於全譜條理不紊脈絡可尋 四譜但分大界各處當以一譜為主而再就方音所有 譜將五音四類四等重輕清濁陰陽等名目一一標 諸全譜以盆之全譜包括諸處方音無不備也 百十六母分配古母二十韻分配韻部各 . 一相配皆韻學家精義節字雖 矩齊所學

見		各譜及簡字叢錄諸	此編爲通國統一全譜	以隅反	東土音俗語以漢字	譜後列拼音白話四種	知簡字之條理也	流溯源得以上窺等	淺近與等韻之學實	4
		各譜及簡字叢録諸書閱者幸参考之	此編爲通國統一全譜但舉其大概其詳別見增訂重訂		東土音俗語以漢字簡字並列略示拼音之用學者可	譜後列拼音白話四種以明用法各用京師江甯蘇州廣		流溯源得以上窺等韻之奧亦使知靜學者一覽而可	淺近與等韻之學實相貫通著此兩譜所以使學者循	10

<b>学</b> 師忒	· 护德	f	<b>十</b> 師黑	<b>山</b> 師刻	大師被	<b>一</b> 師態	清音	一百十	簡字人	は多くとなった。
が様	て 低	下	メ希	<b>+</b>	上基	く衣		一六母	全譜	
力。島土	ナ都	五	· 5   呼	引刻	オ孤	五鳥				-
が 対 が 対 が 対 が 対 が 対 が 対 が 対 が 対 が 対 が 対	台	多	ク虚	サ區	ア 居	千			·	
		• · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·							÷	
-				. :					,	
矩齋所學					·					
所 學					_				1	

The second second	Ħ	寸師	川寅	<b>そ</b> 支	扌	x	<b>不</b> 統	土知	イ	V.	
	ろ	<b>乜</b> 伊施	<b>业</b> 伊虽	<b>ラ</b> 伊支	飞	4	<b>承</b> 伊締	<b>チ</b> 伊知	ב	A	
	>	す書		: _	专	¥	<b>鸡</b> 鳥絲	<b>为</b>	ヌ	よ	角子全部
(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	女	中俞書	戶偷樞	产育	7	史	<b>上</b>	<b>ふ</b> 前豬	女	D	在 龍
The second of the second	· ·	:							:		
A STATE OF THE PARTY OF THE PAR	:										
									! ! !		
		,	, ,	; ; ; ;				1 2 2 3 3 4	***		

a-	行	牙	43	产	3 師簽	5 師百	A	幺綠	千雌	で、冷
	多伊学	义	+	飞	文披	<b>丛</b> 伊必	為	ア 西	<b>3</b> 妻	夕齌
<b>第字 內</b> 婚	ク敷	不	才	チ	才鋪	h 逋	*	ク蘇	<b>ア</b> 粗	二粗
	<b>全</b>	夕	广	卖	支前披	<b>力</b> 俞卑	乡	ス領	ク趨	五章
,				:   	•					**
1						į		-		4
矩齋所學										

净	· 師特	·于 師雅	<b>寸</b> 師勃	.4	<b>八</b> 師錫	<b>沪</b> 師伯	濁音	亏	カチ	
必	ブ題	· 华	<b>兴</b>	     	山奇	く移	耳	牙	を飛	
土	ーナ   徒	<b>丹</b> 吾	<b>·ý</b>	नी	る。	· 上 烏 椎		チ	ま 夫	100
ジ	台題	今無	乡俞兮	4	ア 、 楽	于俞		攵	<b>夫</b> 俞夫	利力
					-					
									:	1
							]  -  -			
					Ì	? 3	· ·	:		**************************************

	師景		911	社	· 子	*	矛	进	師鑑	が動
	ろ	」 と 伊時 	业	サークで	え	·\$	矛	·チ	北	
	鳥如	十	カ	计雛	·专	七	湾	る鳥池	又奴	え。
• •	<b>·</b> 如	中	·Fi	少组	イ神		占	ネ	女俞泥	中間
,			 							
14.			<del>,</del>							
矩廝所學		-					·			

.3	万	<b>炉</b> 師墨	产	3	汚厳	羽	之祠	干	マ慈	
净	必	十二条	老	文	少皮	內	ブ 伊席	3	· <b>夕</b> 齊	
ゥ	个	  ・ <b>オ</b>   模	ナ	才	・十	沙	ク場俗	ァ	二祖	第二十
*\$	办	デ	吏	文	う角皮	必	ス 徐	力	山 植	石市
										;
			- চন্দ্ৰবস্থা		******					٠

(本司之	乙映. 了輪		)鏖儿歐		一哀フル		了啊し、俄	一十韻		つ節 を符 手扶
加坡	とびる	いいい	100	ナン・		ひかない	かいかか	四聲	<b>大</b> 無	支
4 年 新 所 學	アイバ	いいい	1, 1,	ファスプ	フブスプ	インバング	77777			

40.0	ノ安南音		丁行南音		<b>著</b> 厄	-	も		一安北音上思		1
	ソプノ	サイナナ	ナーナード	1.7.1	171	きゃもも	そももも		111	乙乙乙乙	K. 1348
						ラララブ	ララララ	ルデー	با نا ا	コブゴ	

	<del>リ</del> 姆南音		ケ你南音		二 吳 南 音		凡兒		3 延	
別と ご始	カカカ	ケゲケ	ケケケケ	江山山	ユユユ	ルルル	<b>儿儿儿</b>	ダダス	333	ンソソ
1 短齋所學										

かんか

右清濁各一 百十六母二十韻淸濁各四聲中國同文

之域雖方音各殊而其喉鼻舌齒脣發而爲母韻聲者

有字可音者用直音無字可音者用反切清毋燭毋同 略備於此今以簡字列為全譜其母韻各註音讀於下

用一字清母無點燭母左加 點清濁皆有字者各註

音切清有而濁無濁有而清無者各註其一可以互 又有清濁皆無字可音比類乎重音以取其輕音比類

濁讀時全作清平讀之註南音者按蘇音讀四聲各分 乎輕音以取其重音者亦可比類而知韻之音有清有

第产全普 北京所學	<b>屮科</b> リ	大戈上 オ ア	<ul><li>く 女 チ</li></ul>	京音五十母不分清濁	<b>廣音所用母韻聲於左</b>	各取其合乎方音者用之足矣今列京音甯音吳音闡	國各處方音舉莫能外故為全譜而一方則不能全用	無入聲各點平上去三聲取此譜母韻聲拼合成字中	聲點於石上去聲點於右下入聲撒於右方其餘各韻	清濁有入聲者七韻清平點於左上獨平點於左下
所學					<b>\$</b>	六音闡	<b>舵全用</b>	<b>ル字中</b>	50 各 韻	午上

0	0	0	0	イ訥ヒ	り勒ム	<b>才特</b>	サ 徳 Z	0	<b>す</b> 呵 メ	
0	0	0	0	又	と	土	ナ	0	3	
0	0	0	0	女	D	0	0	0	1	福田で

*	0	0	0	丝	干	2	B	才	ηt	そ	
, (a)	点	又	0	0	0	0	0	0	0	0	
	丰	ŀ	0	7	5	<u>-</u>	>	ナ	D	す	
別に	0	0	0	O	0	0	0	0	0	0	757
1 人二を手											
3	•			'							
:											
٤											
矩								·			
矩齊所學							•				
學	<u>.</u>	; v•-	^,								

The state of the s	)		3	京音	O	Q	0	0	0	0	
A STATE OF THE PARTY OF		-4	A	十一	0	0	0	o	+	0	
	3		4	韻	O	チ	0		才	0	
	-				0	o	0	0	0	0	焦与
	いいい		了了づ了	四聲							在高
	'    .  '	フフブ	(1.7.7								1
		7.	7					-			

	0	0	ار	0	0	0	爺	O		2
								0	L	1
1117										
日本で マン・	0	0	ソレ	0	0	0		0	`s	こ
	0000	0000	儿儿儿	00.00	0000	0 0 0 0	1.7	0	アン	えごひ
,	O	O	<i>)</i> (	O	0	O	<b>)</b> ,	0	<del>-                                   </del>	7.
				·				0	,1,1,	,7,7
坦塞				:	ı.			0	L',	ゴニ
新玩學										

1	0	密							$\cap$	
	'	## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ##	L		عند	±.₩	#			
		旦		[年]	目	酉	Ħ	型		
<b>│                                    </b>		11.	去	大	Z	同	首	駅		
		<b>-</b>	四	聲	毋	讀	實	音		
オ	五	六	磬	而	$\overline{\Lambda}$	者	द्वा	$ T_1 $		{
		冊	m	1111		7	甘	1		
12	I	7	77	7/1	は	/  \	八字	.EL.		4
1	于	4	4	<b>/</b> 人	沙田	型	-1	円		را بر
	<u> </u>	分	分	军	闽	註	泵			===
	]	満	清		改	興	首			1
	]	<b>甯音五十六母不分淸濁</b>	濁	去	不	全	所	韻	0	育/4、人一言
			上去四聲而不分清濁兩行亦不另列入	聲去聲而無入聲上去亦不分清濁故直	音之母不分清濁故不另列濁母四聲有	譜同讀者不加註與全譜異讀者別加音	有者實列其字京音所無者列空圈以存其位其與全	右京音五十母十二韻四聲皆於全譜中	0.0	•
			行	$\frac{\tilde{x}}{x}$	Til	五	老	廖	0	
				二二	一温	満		些	0	
			学	が建	加加	リル	グリ			
			台	何	呼	日		八八		
		1	为	衝		別	固	全		
	ļ		列	故	聲	加	以	譜		
			人	首	有	音	存	中		1
XX 200	1		聲				直			
Sept Co. Land Co.		1	4	列涛平濁	清平濁丕	註於其下	定	取出京音所	ļ	-
	1	1		一型	3) pol	肾	[光			
				1	鱼	一艺	巻	丕		
	1.	1		衝	4	1	興	首		1
				平	上	京	全	断		

	0	0	0	イ訥	レ 勒	<b>身</b>	十	0	*	4
	0	0	0	E	ム	<b>L</b>	徳	0	X	H
	0	0	0	ヌ	ょ	土	ナ	0	3	1
No. of Street,	0	0	0	女	口	0	0	0	1	ሦ
MIN IN THE WAY										
FI .	:					į				
		·								
ŭ										
觛						:		:		
矩齋所學										
学		4		<b></b>	*				: 	

O	0	4	+	*	E	才	)IL	包	0,	
鬼	0	5	3	7	0	0	0.	0	0	
ŀ	0	7	厂	=	<b>^</b>	†	Ŋ	†	0	
Q	0	ス	勾	ப	6	0.	0	0	0	作ら
										第与台前
<b>1</b>										R
									, ,	
										1
						i. i. i.				,
	之 F	火 ト 0	上・ク	上・クケ	と 0 ア ヨ タ ト 0 ク ア ニ	上 ○ フ 厂 二 入	以 0 ア ヨ タ 0 0 ト 0 ク ア ニ ハ ヤ	以 o	以 o ア ヨ タ o o o o ト o ク ア ニ ハ ヤ カ ナ	以 o ア ヨ タ o o o o o ト o ク ア ニ ス ヤ カ ナ o

<b>神原研</b>	のとない。	T			Í
ーフフプスプ	1111		7		
ふぶ ノノンノン	っていてい	i			7
	五聲	<u>}</u>	五韻	<b>育</b> 音十一	甯
	)	0	0	0	0
		0	ナ	o	0
	j.	0	0	°	0
		n	0	0	O
		0	オ	+	0
		0	0	0	0
6	0		#	<b>为</b>	0

ういい	1 1 1
といいこ	ナインプレイ
7 7 7	لدلة لدل
0000	0000
1111	
0000	
ソノブス	
<b>ラララス</b>	
九儿儿儿	
コユンコス	
	コーニュー コーニュー コーニュー ファッシュー ファッショス アラブス ハルルル

C	1	L	牛	十	千	+	H	+	0	
၁	Ł	4	口比	他	0	黑メ	克十		۷	
0	又	ょ	土	ナ	五	\$	1	ð	五	
C	女	<b>1</b>	0	O	0	1	屮	P	于	育
		·	·							1
			٠.	:						17
0	1	\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	牛	计	于	+	내		0	
0	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	・ム	·Ľ	・マ	儿 0	水	·++	当	٠٧	
0	汉	*	] .	ナ	·韦	٠,٢	-1]	<b>'</b> X	五	
0	女	12	0	0	0	13	帅	·P	·于	   <del> </del> -
		!   ·								,
						]				
					<u>·</u>					

	4	Ŧ	7	B	才	川	4	0	0	0
	ァ	3	9	0	0	0	0	0	0	0
	7	T	=	<b>&gt;</b>	ナ	71	+	0	0	0
第三人は日	ス	カ	л	0	0	0	0	0	0	0
. 47 (A) . 10 . 10 . 10 . 10 . 10 . 10 . 10 . 1	必	干	マ	ध	寸	ગાર	4	0	0	o,
the contine the Private Section	ゾ	习	9	0	0	0	Ģ	0	0	0
	ウ	5	į.	<b>&gt;</b>	.†	カ	寸	0	0	0
三	汉	力	丑	0	0	0	0	0	0	0
矩齊所學										

1			<b>14</b>	八聲	清淄		韻	+	吳音
0	0	0	0	၁	-	0	0	0	0
)	၁	ょ	·Z.	<b>一</b> 佛		0	ナ	飞	コ弗
	0	0	0	0		0	0	0	()
0	<u> </u>	0	0	0		၁	0	0	0
0	0	ォ	十	.mp		0	オ	+	P
5		0	0	0		O	Э.	٥	0
0		才	·史	弓	:	0	#	<b>支</b>	多数
0		·F	火	3		0	ŀ	五	3
0	0	0	0	٥	:	O	Ó	0	0,,
1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1					多月五言	第二			

		3		2		)				3!	
		ᆫ		1		1	•	1			
/第三											
A1195m	\$a	<b>'</b> ~	江	2	3	Ĵ	<b>\</b>	-	:3	°.  '3	
¥,	,} ,}	いつつ	乙乙乙乙	てひて	いんい	1,1,	,_; ,_,		スプスプ	てごふご	
		<b>\</b> _		<b>*</b>	_	. • •					
Ä	上	レル	いづっ	フブフ	1 1 1,		ファス	フブス	11.77	7.7	
矩齊所恩	<b>-</b>	<u> </u>	Jı	<b>,</b>			ブ	ブ	1,2	ング	
所恩	,									á	

0 0	0000	0000
	0000	0.000
	1.1	
	2.7.1	
7	ナブナナ	
	いいいい	
7	ソノノ	
e kalorini e	ンソソ	
3	<b>ラブス</b>	
	アプス	
Section of the latest designation of the lat		

第三人已始日   Land	比甯音又多七母三韻一濁音之號仍有	右吳音六十三毋十八韻清濁八聲仍於	泊坑市	4	ケケケ	ケケケケ	<b>海山山</b>	ココンコ、コココ、	ソしい	儿儿儿	
与矩齊所學	有音	聲仍於全譜中取出						Tw. 1911			

1	H	\	C	凊	閩			<u> </u>	<del>                                   </del>		1
	H	上	ţ	母	廣音八十三母	而平認	為清濁	獨母如	註與官	無音者	
֓֟֟֝֟֡֟֟֟	1	X	九		十一	平聲之	闽兩	加一	與京音宛	列	
	中	P	于		一母	點仍清	兩行清左	點於左	<b>审音皆</b>	空圈與	りきこと
			:			左上	不加點	方聲則	同其母	全譜同	と言
ţ	Н	,大	0	濁母	<b>.</b>	濁左下	濁	清	則	讀者不	
	·++	上	٠,	14		俾	左加	濁各有	有清淵		
	4	\ <b>X</b>	五			與京辛	脚與	四	御之	か註	
	4	尹	于	1		育甯音		聲合為八聲分	獨之别清母不	加註異讀者別	K
		 	 	<u>.</u>	   		育音	為八	母不	者別	
			<u> </u>			律	京音甯音皆異	聲分	加點	加音	

	才	0	户	土	17	V	生	中	手	+
	无	0	和	矢	È	4	L	Z	0	メ
,	专	0	存	3	ヌ	上	土	ナ	五	3
前	オ	0	上	豕	女	D	0	0	0	3
白雏		!		:	,					
	中	0	布	生	.1	・レ	华	41	,+	*
	济	O	净	步	٠Ł	4	汇	·Z	O	٠ <b>٪</b>
·	·专	O	酒	る	叉	北	迁	ナ	巧	-3
Z.	牙	0	上	涿	女	·D	O	ဂ	C	1
矩齊品	•					]				
學	ī					÷				

3	な	0	幺	干	7	Ð	才	)![	4	
支	丛	0	ァ	3	9	ろ	也	뽀	ょ	
₹	ŀ	0	ク	厂	=	<b>&gt;</b>	+	n	十	
0	0	0	又	カ	Д	女	中	Þ	少	育り与ノニ言
罗	丏	0	.4	评	.7	旧	寸	ગોદ	文	
决	火	0	.5	·Э	9	ゃ	池	业	ゥ	
*	+	0	7	ナ	二	> <u>&gt;</u>	中	刀	न	
0	0	0	又	力	<u>л</u>	少	中	卢	少	3
									3	

			3	閩	0	3	0	0	中	0
	ا بس			廣音	0	飞	0	0	+	ပ
	1		7,	一十韻	0	ナ	0	O	才	0
11				胡八	0	0	0	G	0	0
たの出		からいい	こういっと	清濁1	0	U	0	0	ગુર	0
]	چاسی دست	いい	かかか	聲	0	逐	0	0	<b>'</b> +	0
<u>بر</u>	7	3	•		0	チ	0	0	才	0
	7	1	777	·	O	၁	0	O,	C	0
矩齋所學	スプ	14	77		:	24	_			

	·	丰		y-3		٦		)	,	
		ラ		L		7		<b>)</b>		
										作与と言言
	注	も	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	`a	乙	2	:)	C	\	白言中
171	キギもも	もおもも	,; ,;	ゴベ	乙乙乙乙	ててひ	1,1,0	1,000		
*				-				 		
	ラブスラ	ラブスラ	北山山	レル	ゴゴ	ブブブ	まれず	]	ファスプ	
	ステ	スデ	<b>،</b> ا	لم	ڹ	1.	<b>\</b>	h	ノブ	
										<b>,</b>

	2		儿		3		7		丁	
省里子 全並目	上 上 上 二	儿儿儿	九儿儿、	<b>ジジス</b>	<b>ラブス</b>	ノソソ	ングノ	ブガボボ	丁ブボず	1.7.7
CT.T	j									
矩齊所學	J					· ·	-			

以上全譜一京音甯音吳音閱廣音譜四全譜者包括	讀之毋與韻皆別淸濁與吳音同	列空圈與前皆同音註與全譜及吳音同而以閩廣音	出比吳音又多二十母二韻其有音者列實字無音者	右閩廣音八十三母二十韻淸濁八聲俱於全譜中取	分九分	4 40,0	かかか	ケケケケ		(金)とことにおり
-----------------------	---------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----	--------	-----	------	--	-----------

次之故比北方多入聲江以南又次之故又多濁母邊 趨於簡北方為古中原地開化最早故聲音最簡南方 聲最少甯音以下逐漸加多聲音之道開化愈久則愈 以閩廣省城之音為主而各屬之音皆相近京音母韻 甯屬及安徽各屬之音皆相近吳音者以蘇州之音為 山東山西河南陝甘湖廣江西四川廣西雲貴以及東 省又次之故又多舌上母閉口韻此其大概也而各處 主凡蘇省之蘇屬及浙江各屬之音皆相近閩廣音者 中國全國之音者也京音者以京師之音為主凡直隸 二省之音皆相近甯音者以江甯之音為主凡蘇省之 / 衝产 全普 T 矩齋所學

清 印齒口口 獨 口齒口口	使京音之母韻聲人人全習一效其口吻卽能通曉矣	最簡欲統一天下語言當以京師為主是以增而不城	滅何也為統一語言計也京師 為四方之極又其聲音	<b>既互有損益有增即當有減今四譜逐漸加多有增無</b>	出於其外此全譜所以為包括全國之音也各處聲音	為本而量為增加所加之音皆可於全譜中取之不能	廣音四譜分為大界凡聲音相近之處當以所近之譜	毋韻聲復各有互相損益之處今以京音甯音吳音閩	一人名人と、とこうロ
	通曉矣	而不城	其聲音	有增無	處聲音	之不能	近之譜	吳音閩	

	輕舌				重舌				鼻	喉
	知	清泥之	清來		端	清疑	曉	溪	見	影
第2 台灣	生チオス	イヒ又女	レムとロ	牛亡土岁	サマナド	于下五名	<b>キメ</b> う/	リナリナ	スエオア	<b>ルく五于</b>
<b>*</b>	澄	泥	來	<b>濁透</b>	定	疑	匣	濁溪 こ	羣	输
五知	上午万万	イヒス女	<b>小公七中</b>	井心土岁	中四十七	于下万字	オメイク	山山山山	<b>ベルイア</b>	上く立于
矩齊所學	戛音	捺音	轢音	透音	戛音	奈音	轢音	透音	夏音	•

		輕幽			-	重齒				
心	清	精	清日 之	審	穿	照	清孃	輕來	徹	
セアルス	千马厂力	マタニユ	日乃入父	才也中平	<b>川里刀戶</b>	そちすか	丰不专才	七か七中	布布有山	各リケーノニ主日
牙	濁清之	從	· 日	禪	濁旁之	牀	孃	輕來 之	濁徹 之	!
セックア	三丁	マタ二丑		四七十十	川出刀戶	マラナタ	中天专7	北少七中	不不乃上	7
賴音	透音	夏音	捺音	轢音	透音	夏音	捺音	轢音	透音	

	二十編				輕脣				重脣	ł
	韻分配韻	清微之	非	敷	輕幫之	清明 之	重非	滂	幫	輕日
第三个全档	部字母配支	圬坪乒乓	口飞步走	了字つな	<b>矛</b> 必不办	甲十才广	立 る 尹夫	多义才女	万山十六	日月以父
	微無	微	奉	燭敷 之	輕幫	明	重非濁之	  濁傍   こ	並	輕日之
111	<b>虞齊韻</b>	<b>圬坪坪</b>	口飞少支	宁学力学	万必小少	中十オナ	少元ナナ	写以才女	万以十八	<b>丹</b> 名 以 众
矩齋所學	Service .	捺音	轢音	透音	夏音	捺音	轢音	透音	戛音	捺音

<b>活齒部次音</b>	鼻部欠音	<b>喉部次音</b>	唇部別口名	舌齒部一名	鼻部写鼻	喉三部劍唇	· 院二部 一部 名	<b>喉一</b> 部直喉		
	丁陽庚		<b>七</b> 草鹽 成	7 元寒 删先	ム江陽	)蕭肴豪	- 佳	了 麻	陽	金がたといる日
ノ元寒先		<b>一麻</b>	ラ食	<b>山</b> 真文元	7 東冬 庚 壽蒸	尤	フ灰	ン歌	陰	

爲一百十	十六卽母	透轢捺皿	古輕舌重	,人生之音	唇餘音	舌齒餘音	鼻餘音	<b>喉</b> 餘音	又
第一百十六 簡字之 法四等分於毋故為 清濁各一百	十六卽括於其內二十九毋又各分開齊合撮四等則	透轢捺四類為二十九毋合清濁為五十八毋古毋二	<b>舌輕舌重齒輕齒重骨輕脣入音喉惟一類餘皆分戛</b>	人生之音發於喉鼻舌齒脣毋韻皆然毋則分喉鼻重	IJ	か	2	<b>ノ</b> し	※

即喉一 之理馬 者可因以知簡字之音習簡字者亦可因以知古母韻 十為學者所共知今以簡字各分配之則本明古母韻 四聲中國同文之音包括無遺矣古母三十六韻部 四餘音故為二十韻綜此一百十六母二十韻再合以 部部各分陰陽喉一 十六母韻則分喉音三部鼻與舌齒與脣各一 —即括於其內六部又各有次音餘音簡字之法字母 部下聲韻惟用十二攝而次音用者有四加以 A TOTAL 部又有下聲是為十三攝韻部三 部為六

1	不是偕們跟日本打物一仗嗎	トホンしんまじ了レとな了 変懲啦 早些年的事 不用提	れ死の ガルいるす 上打し	列位啊 偕們各人都要覽强罷	以好了 如礼式见州以犹比行	勸人自强說	<b>炒ルマ北</b> 代	京話
11 短点が入れる		就打甲午那年說起	,小村以五亿四代计	. 瞧瞧偕們中國成甚	、わけで札打な川山			

A.	錯		<del></del>		梯	17.	11k	7	177	
か凡スレガり	叫	<b>' \</b>			<b>蹩也跟人家學</b>	炎	地	Z	沒想到這一	
<i> </i>			就是變著遺各人	1	抠	1	<b></b> • .		湿	1
ス	[4	H	是	す	跟	<b>₹L</b>	賠	17	到	
V	惜	<b>X</b> ,	變	火	人	FL	人	AL	這	
げ	孃	EZ	著	14	家	礼业均	家	13		
ไป	釀	H7.	矮	#3	132	K	好	41	仗	
	可惜嚷嚷得有覽	<b>屮</b> 从配比十八九	友	本次代記八明以北	<b>-7-</b> 	AA	人家好些銀子	打电的打八小对	1	
が以十州以行人	石	7	V III	70		<b>_1</b> 21		) A >	<u> 1</u> 1.	
17	对	<b>( )</b>	<del>二</del>	HL.	亞	T	邺	<b>⟨</b> }-	就	<u> </u>
<b>*</b> V	萖	ブロ	要强	()	定	<b>亚</b> 、	丁	41	把	1 1 1 1 m
1			ட	批	變	人			偺	
1	亚	以打化扎			說是變法自强	れなかがって	<b>纔</b> 算拉倒	た	們	
刘	沒	カ	好	扒	自	マ	算	た欠けり	<b>‡</b> T	
计	怎	7	蔽	Z	强	+17	揃	计	虧	
14	豚	4/	遵	H,	<b>, 2-2</b> 6	, <b>, , .</b>	例	17	炸	
7.3	並沒怎麽樣	72	好敵得住	打工十十几时	信	27	1=1	.l.A	把偕們打虧空啦	ļ
25	1水	, Cu,	),L	4,	温	ズム	ा । स्रोता	1 >	JAT.	ļ
どっぱ			人家	HL.	四	7.	鸭	お	بغيف	[ .
1 1	煮	<b>X</b>		13	固	1	迴	\$₹	譲	] =
4.]	性	X <b>]</b> ,	_		字:	7,	霓	外究人	人	L
松妃	惹	E	主	1.7	怎	4ľ.	轉過賃來	1	家	
	索性惹得	计	意	くなす	麻	公幺七マ北れ近			好	
术	外	<b>h</b> -	是	-1	譜	17	寓	Z)	进	
4),	國	外灯明十六公	主意是不	F	這四箇字怎麽講呢	<b>1</b>	調著	ひれ	<b>護人家好些箇</b>	
	121	-4/A			10		13	11	回	<u> </u>

	騎所選	新	矩		4114					il	1	国为11人上城田		7	7					•
<i></i>	グ	, t	N.		/t	八	<b>75</b>	ス犯	7	いて		打孔	*	<b>(1)</b>	がぞと	<b>4</b>	かく	17	扎	赵
ă ·	仗	開	譴	自那	省	東三省	事	們	我	在	斯	羅	俄	跟	本	日		年		前三
	亿	4-	妃	13	打	lin	16. 369	ルV よ)	八	2-	名	とし	とじ	¥L	† FL	日.	_	Į Ł.→	4	<del>                                    </del>
2	所以		得住哇	存	擱得	棚	誰	7	卫	這苦子	<b>∤</b> ≟	想	想想	夥兒	豕	大家	們	你	23	哪
	外ぐ		好	+	+	力大	47	73	1	尔	مدفر	忆	亿	がた	17	竹、	扎	F.		13
"加	八年綫填滿啦	塡	纔	年	4.	緒六十二	型	光	到业	直到		要	 	隆	窟窿	大	場大	逭		嘍
13	村!	たい		t-	オム	식	ク	礼	4),		ζ,	1)	,	+7	1	43.	八几	47.		VI
貝	新債	F	<b>門又套</b>	7	哥	淸	未	帳	前	-24	唉		嘞	平.	和	說	纔	好容易纔	容	好
<b>{-</b> ,	XL!	机机	礼	7) i	۱,۱	竹	办	亿	11,00		*-		レ	刘	*	*	たれ	₹,	시	1)
缝	表	 	走逃亡	化 业	死	767	洛	零八落	爷	七	得	擄	趕		京	北京	嘞	軍入嘞	重	聯
ļ	ĺ	I	l	ł				İ							1		!	1		1

1	你	F	去	4	誰	17	耆	14	我	
枢	你與不得	4 ライナ	去就結啦	けがい	誰輸啦贏啦	初中仍仍仍	者這邊	红炕	我們中國只好找箇沒蒼蠅的地寬	
À	不	h.	結	17	啦	V	邊	允	中	
H	得	计	啦	13	贏	7.1	_		國	
大	Ang.			. 33	啦	切	也	1/5	凡	
17.	关	XY	P	4			木	<b> </b>	好	- A
17.	笑不得	以上十	日	7	田	(i)	准	北	找	5
17	1号	7	兇	义	香	11	[P]	XZ	圕	7
山大山汉代不机		ج ا	2足	大	11 <u>1</u> 2	43	也不准向著那邊	八上北北九八次元	没	第二 白地
机山	題	,Z	业	1	177	オレ	<i>洲</i>	从	君	Ā
اللا	直開到眼下	それれいな	可自躛還跐著文說	リマだたかれれれれ	由著他們覧打去	八八十十九九七十十	建	グレ	1 3 1 1	ļ
1	明	74	公	ガレ	力土	7)	ik	1	바	
叔	下	13		TN	7	7	412 121	13/	超	
12		7.4	守	41,	. 反	نبد	派	1	70	
<b>北太打经以</b> 出	漫	<b>₹</b> −	中	#7	企	37	也別添油	いかいい	超	ļ
भी	還是	大木	守中立	がわる	豁	おれれ	45-4	7.1	躱著	=
13	唱	=7			H	カ	也	N		<del>≡</del> 
松	~ 嘴說自强	14	蝮	٠	反正豁出那	17	别	Z\	也	
13	自	7.			塊	1	別撥	以八八	不	
	强	忆	眞	41.	地	Z	燈	竹	許	
			pL	1)	地庭	<b>天</b> 起	) - <del></del>		偏	
CONTRACTOR OF THE PERSON OF TH	erani ay iyara	Y	ali e e e e e			non abi Ath.	and Adult	" SALL SALL	Tanking Tan	<del>- 774</del>

_										
	<b>‡</b> .L	民政郊	九行	<b>嬌</b> 啊嗎	災しい	怎麽見得	礼礼	人說	肌代	自强
	ムと	部為	· 以	嗎什	打机	兄得呢	上十十七	從續	门总	可是
第 三 台普	七凡上	的是	マオル	<b>壓</b> 改外	れせ	他	打	從遷往後再	松花!	是淨會說
白蜡	辽川	講究保	九九	務部	か、 カ、 ナ、	鵬	代出地	胨	り	<b>就自</b>
	M 以 凡	衛內政	奴似行	為的	奴乙	中國如	打入	可就要	けいい	倒底
	九	方	ム	是講究	才, 亿	今	入山	要眞正	红红	那
	ム、牝丸	學部	<b>公</b> 上	辧	りたか	不是外	<b>计</b> 太	的自强了	となれり	比人家
矩齋所學	尸人	講究教育	辽川	理外交	公五,	是外夏都改嘞	水がたりか	,	1	/家强啊
學	北	有	サ	設	机	咧	t	我說	扒	有

II Li	a PC	l-7	ميلير		<del></del>		alsal	<u></u>	-340	
T	嘺	15	宣	15	CH24		判	<i>‡</i> ?	普及	
シーナホトリルリン 化け	ايور		講	辽	興	X1	廳	门	及	
֓֞֝֞֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓	垣	<b>₹</b>	4-3-			打		,		
<b>オ.</b>	义	₹,	톍	1-	藝	ζ,	講究	17	1	
k	頂	干	且	それ			究	11	陸	
1, 1,1	這又預備立憲	以ム、	簡直說罷	17	振商	2L	改良審案	12	軍部	
1,	亚	4.	罷	13	商	九	良	红北	部	育
니'	急	次	,		務	五	審	北	•	4
して			這些窗蠖	3/	[  -  -		案	-3	講究	. 4
批	講	72	些	1	修	刈			究	省レビーノニュロ
1	講究	1	箇	<b>\</b>	修鐵路	13	立	4	練	
1	地	1	镬	儿	路	<b>大</b>	法	拉	智	
	万	扎			1	,	律	R	軍	} .
にしむ	地方自治	スれてる	不	1	立礦局	人	立法律學堂	口公机	習軍務	
	冶	4	都	ri <del>ji</del> T.	確	X	掌	47		
A.	}	l **.	都是	オ	局	打尸		1	立	1 1
小	7	4	首	7	į <u>.</u>	; <b>-</b>	譜	17	探	=
A	該	7	强	117	開	니느	究	1,1	訪	1 12!
N	議	ĺ.	的	Z	一報	1	修	X	局	1
17	局	آ۾ ا	1	47	館	4	修訂	27	/ <b>/-/</b>	.
1		<	節	17		i ♥ Í	文	, ,,	 	
	你	12			設	41	明明	丸	文	
	1/15		H	14	PX	14	71	1,4	田	

**がけれられ的れいがり** 就這們挨挨耗耗 說這不是不久就可以强起來嘞嗎。我說我也巴不能 小八れ一一大村 老太后這們大年紀 り生れれれれいよ 得盼 我們靠著國家 以れりれなら o大清國快强嘍 约行标 八哥 弘 在 也與不是頑驚時 國家也靠著我們大家覧 がプンルナガイがいび 八礼上木かたり た札川太的以北山内では 以礼とい 心心念念 我們也好過太平日子 出れびばれ、失以見び 總指望偕們大家醫 打名机不礼打好 ド本政人代以 可是我又說咖 現今。 大儿

天足 <b>說</b>	珍二代	江宵話	<b>著精神 統要箇强 別淨說得好聽</b>	九山水 妇从大地 公山八十村的	將就下去嘞哪 依我說 各人趁景掏出良心來	记山灯中少行 人战代 大明川死物刀如处一	<b>覽</b> 壁受嘞:一百多年的 。皇恩 怎麼會不疼不癢的	妃村引レルド代いての江上 礼れ以上物上でる	要箇强 爭爭氣 偕們都是他老人家達子民	
					米打	トガ	<b>養的就</b>	にとり、	- 輩	

	<u> </u>								<u> </u>	<u> </u>
	邊	以	子	7		<del>;</del>		_		4
步	惊	刘	上	拉	1);	4)	E	钇	餠	
	7	P		7	少略一		陀		K	R)
	能	7	奟	bl		7	面	AT.	贫	٨
	邊就不能走	化打	長	ろず	餢	J.	笛	<b>}</b> \	有	れりり
September 1	<b>/L</b>	`	淡	1.1.	当	/\ /\	長階兩箇腳	以松礼	箇人就有一	
第二人立著	7	<b> </b>	就長幣一箇左腳	外記以令故以此	箇右手	ハウガルげ	भवत	/ \		やれれで
7	不能動不能走的人		倴	N	7	41	<b>ਜ਼</b>	<b>)</b> \	箇身子	7 V.
1	刮	ルカトルガンル	出土	-1,	/崇	<b>)</b>	要是一箇身子上	ひなくれれでれ	五	れつくれれでれ
1	罗丁	7.5	松田	74	但答	5.0	延	4.	ァ	
Ħ	小台	) F	Jpli	75	<b>這箇人</b>	公式用なは必然と	松	13		7
	ル	1	داد	15	161-		直	10	<u></u>	ぐれれでれ
:	<b>是</b>	र।	少略一	村	ny.	Z	身	礼。	画	1,1
	Hy	Z	哈	<i>V</i> \	白油	(,,	+	7	身	치니
	人	HL		6	變	43	_ <b></b>	才4	箇身子上	7
	امعدا		箇右	ムや大小	的石邊就不	9			上,	机
	這	2	石	4].		<b>A</b>	就	夕人		
Ė	箇	14	腳	尸	能動	1	就長略	外红	就	外。
-	人	BL		ļ	動	化力	幣	以少	長	<b>4</b> 0
矩	就	夕、	這	4				Ŀ	咯	N
矩齋所學	成	此八	這箇人右	14	<u> </u>	4	箇	J.	就長幣兩箇手	八亿八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八
肵	略	N	人	日	箇身	14	箇左手	الله الله	頟	<b>4</b> \
學	就成略殘	7-	右	入り見り	身	乱	手	二	丰	外でいれれれ
-						- V			-	

王意來 丁去救他 火川竹 的 明明有腳 2-れれげ八 ĦĹ 生 れい外はわれ 來就是殘 保全他的手腳 你 奶打己打門 們看見殘廢的 札州坂和秋石町 外なむでひおいれおでか 就是他的爹媽也署法于出 打八くとってい 廢 腳一不自在 人從養下地來 即内仏以びに 好好以好女儿以八八八十 偏偏替他女兒裹腳的時 むでひむぐれいれ 他的爹媽一 總以為可憐 打ぐ切れる 要是明明有手 いまれれいが くかむでん 以為他的 定要想出 並
署法 **‡**] N

中ですり 是裹成一 オパルと記むガ八八 日子還好 ぐり、女儿凡儿れやけ れがお女儿へ入れれたひり **减要女兒腳兒裹得小** 裹得他女兒爹爹媽媽的叫 偤 八十八月 雙好小腳 要是遇著兵荒的時候 ひれまれれたひとすり 《簡字合著 走起路來 ツザナに 之ぞりいれては以北 四肢倒有兩肢受略傷 不顧他的女兒疼不疼 ト不好で女儿北上外 走不過人 **打ひ込れびといれれ** 他的爹媽也不由分說 跑也跑不動 おいおとな E 遇著太平的 于八十九八 矩齊所學 做起事 八十七

才 也走動動 **肹來生下兒女來** 國婦女們 が夫女れ **化けれな儿母し** 麼 ヤトカ けいおおパンシリス 把從前裏腳的苦處 還有 七月ぐむ行双 豈不把箇性命 くれが八でけれれが ボーばがれれ 已經裹腳的把腳放了 THE LANGE 椿好處 身子也就强了 礼マバ外地が 婦女不裹腳 夫女やれ八 脫的乾乾淨淨 北戸やかんん 白白的丟掉麽 びびびれなれ 强種的法子 化打で打マ 打水火工门户水 **署裹腳的總不** れマツルれ 身子必定强 サート 豈不快活 勸我中

v	7	X	Li			· 14	11	h£J]	12		Sel.
7 . 0 . 12	クベル	八	北	<u>/±</u> +	EIV	焼ケ焼	7)	災	117	zich:	
	7	門	下	儘	9L		-4	一點	23	禁	
	.p.	題	χ),	官	3/	燒	1)	週	4.	:	
		得	+	哩	7	ŀ	,	過	3	5 <del></del>	
12. 0	刘	官	31	禁	JL	挑	2)	點過過念	およない	塔	
	17	阿曉得官隱要開官膏局哉	中がたひか	管哩禁鴉片煙	外が山山に好り	挑丁挑	ひゃい			和	
}	グレンリングレマ	要	23	译	72	N.	25	111	刘	刮子關得乾乾淨淨	4
	1	題	112	大阪	24	700	1	就有點弗大便當	71	超到	1
	1-7	台	7	<u> </u>	7	<b>动</b>	v.L.	一门	八万二次好化	网络	40年八十二日
		三	3)	Altric	<b>}</b> :	那	1	舢	25	伊	=
	ピグ	湾	4)	傢	11	寓	-47)	咿	=	乾	Ē
	₹	周	切門で	然	红	蘇膏廣膏	クもなり	大	113	乾	ļ
	i	哉	A57-	倒	#)	膏	¥)	使	14.3	净	
8·	27			雄	مراء	• •		當	17	籓	•
1.46	切打	若	用子	像然倒難弗然哩欠	灯红竹やゴ红山	旗	31	3-2-9	1 60	1,	
Į	1 P J	能	やな	坐	45	陳膏清章	弘初主	右	.,1	411	  -
	レ). ピブー	說開子	かれず	加	25	月	74	有銅鐵	15,1	洲	
	15/	門	4-	墨	**	河	JL.	퀮	7.1	颲	
		J	<b>Y</b>	7	べ	뙭	+)	鑊	23	無銅錢	1
	3/	昌	31					了	ا ميكر أ	丁	Ì
	+)	官膏	7,7	弗	===	割	.4/	人	tL	人	
ÿ	70	局	,p	411	戈	亂喫	+17		-,-	-	1
	ابد		i Y	一	ريد		17	画	21	HH	
وزرو الد	17	吃	77-4	種	1	砲	1 X	原是	划,	及相	4
		۲	11/	/里	11	PU	<u> 5</u> J.	在	,2.		

1			撥	3T	煙ケ	3	矩	P	煙
マー	若說到店裹去挑	がか	哩	ムル	个	٠,٧	- <del>1810</del>		ケ
.13	到	り,	香	IV.	<b>/</b>	·ŁĽ	炉管	ゴン	八
行形行ない	店	九珍公廿口	<b>筛查著子</b>	分文	弗	=	弗管中國士	がわ	就
第 打	表土	ムサ	7	T.	准白	北	國上	沙土	<b>—</b>
رو شد ا	挑	(3	馬	村	家	打	_ <b></b>	ا م <b>ک</b> ت	日档
的多		47	上	おずい	煎	中行好行	处	打孙	
音タルギ)	倒說道才關子	か	馬上要罰銅錢ケ	<b>\J</b> .	弗准自家煎鴉片	63	外國土	加土	日哉
4)	道	件认	銅	力	煙	好多			
かり	<b>才</b>	公分	段	ガカなど	芸	町	塔	17	為
1)3/*	学	FA		•	口說偷	か	刊子	处	哈咾
日北	門	水	而日	ソレ	偷伴			がマ	呢
一时	哉	7	且醫	当扩		以小	ク要	マーノ)	它
矩 YT		٠	得	14	痕	12	オ要收光	机机	膏
落 小型 が	無歩	以以及	一罰得蠻多ケ	打やいナイ	辣浪煎煙	记好多	尤	XZ	官膏局午
學以小	處	7.	了	X	N.F.	7	吃	17,	規
					<u>نجوست</u>				7/10

₹ }	唑	17	* .		}	·	渦	7	丁	1
小	<b>吟叫廢民衣</b>	1)	去	+	板	33	過官膏局裏亇規矩	オジ	<b>丁</b> 哉	
火 少	廢品	2,	挑		要生	く <b>し</b>	肾局	t)	मा(	
<b>你烈之</b> 見	衣	いるなく	挑煙亇時候	<b>サンラゼオル</b>	八買	173	裏	ンジ	木	
	i		時	才	子	7,	个	ャ	呐	40
NR.	殿末	飞	佚	۱,	性个	ひがでいるとなって	規矩	もれなべかが	那末吶哼介	1
火	就	夕	身	札	牌	河		,		伊に丁雪寺
2 甲州公 2 紀	廢末就是無用亇哉	飞中外出山打七六	身浪還要著子	札にかけなでひび	板要先買子哩亇牌子	4,	<b>弗管耐哈人</b>	ゴ	只	it it
.47	邢用	.4 .71	愿要	いい		.17	官	コがたな	对到	
	女	4	著	13	末	T	哈	打	官	
红	哉	72-	子一	7	印以	信中りぐ	人	·t,L	膏目	
尔代バ	民	\+ <u>!</u> L	件	13	那末可以去挑	计	若	旧子	只好到官膏局裏	<u> </u>
万寸	木	小儿	1	飞	挑	£3		17	去	3
以	就已	义	民龙	北	海	<u> </u>	要	く <u>)</u>	買	 
17	就是百	么	殷民灰進	处	還有	八	說要買哩ケ	がム	罷	
1	姓	九、	丢	14,	I K	ŀţĹ	, J	ムヤ	但	
<u>LEL</u>		<u> </u>			謉	ナル	煙	3	必	

子亇件衣裳 就曉得是爲子喫鴉片煙 外对中公奴で切け好好 **小がみかりやさなる** 阿賽過身浪挂子招牌 丁公りれんれてかる サイル 變子無用頭亇人哉 及マリ打り七七十 必ず外切なれて行び りつす 門別人 以ずは少り 矩齊所以 小厂

幻だだい	到丁丁地步	リンヤスト	<b>弗</b> 喫末煙念	ゴが中ラは	吾勸勸匠屬	五、火火水水火	要旺嘴喫弗	はなれかコ	總要貴好幾倍得來	
	<b>啥犯著介</b>	れかかな	要與末喫弗起	りかやか	豪燥趁早戒脫子	り似ル	<b><u> </u></b>	ザマヤゼラ		を という
6	哳	メ	起	1,	<b>ル脱子</b>	がなか、マ	自然	中山	並弗是要賺	]
	伍嘴喫鴉片煙ケ	你代抄行祭	只好等死	かり北ア	省得到于	幻中れで	吃	明山下山でか	要賺喫煙人	121
	<b>姓</b> ケ 豪	ラヤン	一ケ人弄	ひや山む	丁辰光	や礼化	哉 所以	マグぐ	丁銅錢	*

1	<b>-</b> ≱4F	10	<b>A</b>	15	<b>2</b>	111				Je i
	話	立了	金蛋彼佢	节山	舊時	七九			廣	燥醒
	我	私	来 油	スプ	有	11	勸	21	唐	
		于	仮	初时	子	41	15))  }	纵心	東話	醒罷
	果	Ϊĸ	, <b>15</b> ; 		Á	·〈Ĺ	夢	1	ים א	ממ
	如果場左丁只鹅	礼牝	佢	灯	•	7,	要有心足	.¿ĵ		
1	左	75	都	<i>¥</i> ]	好	47	心	约		
	个	がれる	都重晤心足	17	好貪心嘅	铁纺	足	好找		
日本日	只	£-,	唔	少约	心	约				
背	揭	私	心	约	嘅	.4-				
*		''	廷	14	<b>A</b>	ا احدد:				
7	我	八	i ahear i	.)>	佢有	以		1	•	
;	就創	17 J.	但自	切力	行	\ <u>\</u>				
1		97.	臣	タウラブ	Ħ	2			į	
i	刻程	h-,	1 -	が	只鵝	*	•			
Ē	飅	.4-	心裏	47	747	1,124				
	船	#	頭	4		<u> </u>	Ì	[		
矩	船嘭	31	表頭想吓	兀	B	,2				
矩漸所	船	И.	吓	な打	日生	21			1	
所	• •	14		ļ		4			•	
7	的	Z	佢	中	只	₹-·				

	Mark Control	A.	34	11万.	111	THE COL	121	<b>A</b>		13
71   只嘅金蛋都有咯	, A		7/	唔洗	4	噓	<b>'F.</b> \	金蛋啦	V	10.00
	1		<b>+</b> \	九	红七	<u> </u>		筆	1	1
	4	人	·〈L	講	七乙	點	27	啦	13	2
尽	3>	就	儿儿	話	近江	知	ょ			
嘅	シャヤヤヤイ	就根錯啦	九八万	講話有金蛋喺庶略	がわないける人	渞	すれ	佢	47	
金	47	錯	ΓĹ	4	45	不	11,	gtt		٤
蛋		贴	17	垄	1		れんが出せ	叶樣想完	状になり	*
都	11	**************************************	•	黑族	1.3	护自	27	豚	* (4	A
罗	7	445		不	17	150	, 4°/	想	XC	= ]
日	ね八	糙	=7	思	2	肛	土	元	11	首はいるい
哈	<i>&gt;</i> \	<b>济</b>	ヤ	略	W	畏	*ブ		12.4	青
	Ì	總係恨錯都恨唔番	. <b>∤</b> L	ı	<b>)</b>	點知道个只親肚裏頭	*1	佢	ヤマル	
你	イブ	錯	5	就	7	•	11,	佢就眞係走去	7	[  -
你地想吓	权	本	八州北山井	就係金糠都		亩	か	信	21	
相	泧	旭	.41		7,2	直成	<i>b</i> 1	区	36	÷
	よっ	1五		证	权节杠州		山	不	大打汉	1
l c l	<b>‡</b> 3		14	砅	工	同第	灯灯	延	7]	
	51 11 11		7-0	们	力制	弗	サス	天	17.	
	4	咯	<b>1</b>	有	水)	的	Z	湯	42	=
个	4	•	]:	4	十人	鵝	· #\	左	3/	į
人	- L	呢	٠ <u>ٔ</u>	粒	体		وعياخ	个	16	
		陣	٤L	<b>有半粒</b> 骤馬	以供力	人樣	江	湯左个只		S <sub>et</sub>
好	· <b>Ŧ</b> )	時	, t	一	<b>ア</b>	1007	اب مل	鹅	4. T	44
	祥	連		/Jim		<b>57</b> 1	V	- 1	TAN	
LT.	. 47	建	AL.	ا نیان	19 K.		1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	略	1. T	

第一一百品

|整至少必五七年始能粗通文理貧民子弟安得有此 力故欲人人識字人人能受教育必不得之數也立憲之 及夏夏乎其難之中國文字奧博字多至於數萬通儒不 是則與學尙矣然而幅員萬里人民數百兆欲教育之普 **今我中國天下誠可謂危急存亡之秋矣有識之士咸思 普行**簡字以廣教育議 以言乎貧則宜講質業然無農工商學無以興利也以言 乎人心偷薄則宜重道德然無義理之學無以興民行地 所以救之以言平弱則宜尚武事然無兵學無以練兵也 漏識即目前日用所需亦非數下字不足應用學童人 義 ge arms summarification 矩齊所星 H

事教育普及不可欲教育普及非**有易識之字不可欲為** 將比里連鄉無一 此 者或有一一識字之人適為其村敗類而良民轉不識字 **予歐美以二十六字母日本以五十假名括一切文字識** 易識之字非用拼音之法不可前數年京師拼音官 本乎學校亦由有假名以為之階也是故今日欲救申 人識字是以民智開通雄視宇內日本浡輿識者皆知 國 讀書閱報通知義理曉達時事英國百人中有九十餘 數十字明其拼音之法卽可執筆自達其口所欲言卽 必識字者乃得爲公民中國鄉民有闔村無一人識字 7 TE P. 人能及公民資格何以為立憲之憑藉 璽

諸 報 其欣快幾無可名狀明效大驗彰彰可覩聞直督袁公奉 俟南音學成再學京音以歸統一 一千餘音包括京師語言一時風行學之極易性敏者數 敕部立案兩年以來畢業多次給憑者數百人畢業者 江督建德尚書設簡字學堂於金陵即以京師原譜為 轉相授受推行於江浙各屬通曉者甚夥素不識字之 而通即極鈍之資至遲數月無不解者乙巳歲鄙人 **祉定有官話字母以五十母十二** 女村氓 而增加母韻訂爲甯音吳音各譜期合南音以便習學 月 義 能 閱書報能作函札如盲者之 奏明奉 一韻四聲輾轉相拼得 2忽爾能 矩齋所學 陳

詳加考核勒為定本進呈菾侯 欽定並以此字編定各種淺近教科書詩 **飭下 廷臣延攬深明古介韻學之儒通曉各省方言之**十 此入手普通教育進化必速然猶未能各省猵及其提 督趙公皆已推行於直隸奉天等省外人覘國者亦謂由 天下竊謂當訂為通國統一 之方强迫之力猶未能一律實施故饲未能普著成效於 全譜奏請

以漢文教授旣有此易識之字卽可實行强迫之令應合

Company of the Control of the Control of the Control

學期專以此簡字教授一年畢業畢業後自第二年起乃

旨頒行天下將初等小學五年學期分為兩級第

年兩

業以待極貧不能入學一年之民庶貧家子弟胥能就學 家長再別定極簡極易之法縮短功課為半年一 皆用此字俾人人能曉如此則不待强迫爭願學習矣此 者一體準作公民又勒定五年之後官府出告示批呈詞 **立憲之時除本識漢字者外其不識漢字而能識此簡字** 節字報館俾無人不獲閱報之益並預頒定制將來實行 全國人民凡及嚴者皆入此簡字之學一 字傳習極易至多不過數月而可成以一人授五十人計 乃可冀全國人民無不識字無不得受普通教育復廣設 傳而五十人再傳而二千五百人三傳而十二萬五 く養 年不學者罪其 學期畢

骨於是乎在所操者至約而所及者至廣似迂闊而實切 見皆能上陳而無所閒隔明白洞達磚海大同以此育民 之道義當知之世務皆能通曉彼此意所欲言皆能以筆 札相往復官府之命令皆能下達而無所舛誤人民之意 夫野老婦人孺子人人能觀書人人能閱報兄人生當明 乙三年之 萬 似淺近而實閎遠謂非核時之要道哉竊不自量竭其 何德不厚以此濬民智何智不開太平之基富强之本 人四傳而六百二 八中國四萬萬人五六傳而可編果以國家全力行 內可以通國無不識字之人將見山陬海滏田 一十五萬人五傳而三萬一千二百

#1 400 to 200	on the second	All Royale March Burney	20.00		*
養			朝命見諸施行海內民生之幸也勞乃宣謹議	言路諸賢取以入告或蒙	一得之愚訂爲簡字全譜一
町 矩 魚所 単			幸也勞乃宜謹議		得之愚訂爲簡字全譜一通錄而存之以待知者倘獲

Î